

# とやまの古墳時代集落遺跡等出土品

中山中遺跡

五社遺跡

南太閤山 I 遺跡

若宮 B 遺跡

下老子笹川遺跡

中谷内遺跡

上久津呂中屋遺跡



2020年3月

富山県埋蔵文化財センター

## はじめに

当センターは、平成19年度から、本県の代表的な遺跡の出土品を紹介する冊子として、「富山県出土の重要考古資料」を11冊刊行してまいりました。今年度は第12冊として、当センター収蔵出土品の中でも古墳時代の歴史や文化を語る上で重要な集落遺跡等の出土品を紹介いたします。

本書により、多くの皆様に本県の貴重な文化財に触れていただき、関心を深めていただければ幸いです。

令和2年3月

富山県埋蔵文化財センター

## 例 言

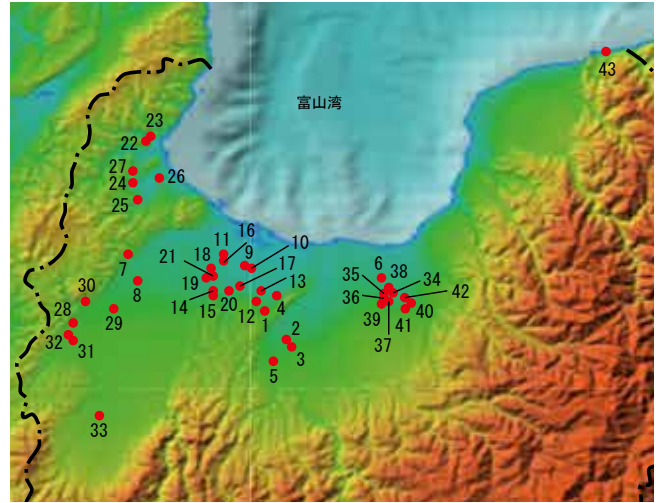
- 1 本書は、「平成31年度文化庁地域の特色ある埋蔵文化財活用事業」の国庫補助金を受けて実施した、当センターの重要考古資料作成事業で作成したものである。
- 2 本書は、下記の各発掘調査報告書を元に作成した。  
『富山県ボランティア埋蔵文化財保護活動事業発掘体験講座 勅使塚古墳・永代遺跡・安居窯跡群・中山中遺跡発掘調査報告』2003 財団法人富山県文化振興財団埋蔵文化財調査事務所  
『五社遺跡発掘調査報告』1998 財団法人富山県文化振興財団埋蔵文化財調査事務所  
『都市計画街路七美・太閤山・高岡線内遺跡群発掘調査概要 高山遺跡・東山Ⅰ遺跡・東山Ⅱ遺跡・表野遺跡・南太閤山Ⅰ遺跡・南太閤山Ⅱ遺跡』1983 富山県教育委員会  
『都市計画街路七美・太閤山・高岡線内遺跡群発掘調査概要(3) 南太閤山Ⅰ遺跡』1985 富山県教育委員会  
『北陸自動車道遺跡調査報告－立山町遺構編－石坂助地沢遺跡 石坂助地沢Ⅱ遺跡 白岩古高遺跡 辻坂の上遺跡 若宮A遺跡 若宮B遺跡』1981 富山県教育委員会  
『北陸自動車道遺跡調査報告－立山町土器・石器編－石坂助地沢遺跡 石坂助地沢Ⅱ遺跡 白岩古高遺跡 辻坂の上遺跡 若宮A遺跡 若宮B遺跡』1982 富山県教育委員会  
『下老子笹川遺跡・江尻遺跡発掘調査報告』2014 公益財団法人富山県文化振興財団埋蔵文化財調査事務所  
『中谷内遺跡発掘調査報告』2013 公益財団法人富山県文化振興財団埋蔵文化財調査事務所  
『上久津呂中屋遺跡発掘調査報告』2013 公益財団法人富山県文化振興財団埋蔵文化財調査事務所
- 3 本書作成にあたり、発掘調査報告書に掲載された出土品のうち、良好な残存状態でかつ重要度の高い出土品291点を選択し、遺跡ごとに新たに通し番号を付した。
- 4 出土品の図の縮尺は、土器・木・金属製品1/6、石・ガラス製品1/2を基本として各図版に掲載した。
- 5 本書に掲載した地図は、国土地理院の電子地形図(タイル)に遺跡位置を追記して掲載した。
- 6 本書に掲載した出土品は、富山県埋蔵文化財センターで保管・収蔵している。

## 目 次

1	富山県の古墳時代集落遺跡等出土品の概要	1
2	中山中遺跡出土品	3
3	五社遺跡出土品	5
4	南太閤山Ⅰ遺跡出土品	6
5	若宮B遺跡出土品	9
6	下老子笹川遺跡出土品	10
7	中谷内遺跡出土品	11
8	上久津呂中屋遺跡出土品	20

# 1 富山県の古墳時代集落遺跡等出土品の概要

古墳時代とは日本各地に前方後円墳などの古墳が多く造られた時代であり、3世紀末から7世紀初め頃までを指す。この頃日本列島では、階級社会が成立して階層差が顕著となり、古墳を造営する力のある豪族は濠や柵で囲われた敷地内に大型の居館や高床倉庫群を建てて暮らしていたが、庶民は平地式建物や竪穴建物に住んでいたと考えられる。中央政府は中国や朝鮮などの渡来文化を積極的に吸収しながら律令国家への再編成を進めており、富山県でもこうした政策が反映された出土品がみられる。前期（4世紀末まで）の出土遺物は弥生時代と大きく変わらないものの、鉄を使った農具が出現し、耕地開拓や水利事業が大規模に進められたと考えられる。中期（5世紀代）に入ると竪穴建物の中に朝鮮半島伝来の竈<sup>かまど</sup>を設えたものが出現し、土師器の器種に長胴甕<sup>こしき</sup>や甑といった新たな調理具が加わる。後期（6世紀以降）には、県内でも登り窯を用いた須恵器生産が開始され食器や貯蔵具として供給されるなど、渡来文化の定着がみられるようになる。



第1図 富山県の主な古墳時代集落遺跡等位置図

現在、富山県内に古墳時代の集落遺跡は約60遺跡が発掘調査等で確認されている。このうち本発掘調査でまとめた出土品のあった43遺跡を第1表にまとめた。本書では、古墳時代の土器編年の基準資料及び文化や風習を表す祭祀具や特殊品等に改めて焦点を当てることを目的とし、これらの中から当センターが所蔵し、かつ残存状態が良好で重要度の高い7遺跡の出土品を選定した。

位置	所在地	遺跡名	遺跡種別	主な遺構	主な出土品	出土品の特長	時期
富山市		1 境野新遺跡	集落	竪穴建物2	第1号建物:土師器(壺5、壺1、小型壺9、甕1、高杯13、椀4、鉢1) 第2号建物:土師器(壺1、高杯1、小型壺2)	竪穴建物(第1号・第2号)2棟からの出土。土器は遺存状況良好。土器編年基準資料(第3様式1期)。	中期(5世紀後半頃)
		2 砂子田1遺跡	集落	竪穴建物1	土師器(高杯3、椀1、壺2)	竪穴建物(SI02)からの出土。	後期(6世紀後半)
		3 中名II遺跡	集落	—	硬玉製丁字頭勾玉	包含層からの単独出土。尾部欠損。	不詳
		4 古沢A遺跡	集落	竪穴建物2	土師器(壺8、椀2、杯1、鉢3、壺4、高杯16)、手捏土器3、須恵器杯身1	竪穴建物2棟(第1a号・第1b号)は新旧の重複。	中期(5世紀後半)
		5 翠尾I・南部I遺跡	集落	竪穴建物1	土師器(壺6、小型丸底壺2、壺7、壺か壺底部2、手捏土器鉢1、鉢か無頸壺1、高杯7、鉢2、器種不明1)	竪穴建物(SI01)出土。	前期(4世紀前半)
		6 水橋金広・中馬場遺跡	集落	溝	土師器(壺8、壺4、高杯8、小型器台1、椀1)、須恵器杯2、木杭3	溝出土。	前期～後期
高岡市		7 麻生谷新生園遺跡	集落	溝	土師器(壺14、高杯9、杯10、把手2、瓶1)、須恵器(高杯1、杯蓋3、横瓶1、壺8)、土製支脚2、竈形土製品9、竈羽口1、木杭1、こも編石3、磨石1	溝(SD301)出土。	後期(6世紀後)
		8 下老子笹川遺跡	生産(水田)	自然流路、水田	鉄・銅1	自然流路から鉄・銅出土。木製の身に鉄製の刃先を装着した状態で出土。	中期以降
		9 愛宕遺跡	集落	竪穴建物1	土師器(壺2、器台1、高杯1)	竪穴建物(SI36B)出土。	前期
		10 大江東遺跡	集落	井戸1	土師器(壺2、器台2、高杯1)、桶底板1	井戸(SE110)出土。井戸廃棄に伴う祭祀遺物と考えられる。	前期(白江式)
		11 北高木遺跡	祭祀(古代中心)	溝	土師器(壺2、壺10、小型丸底壺1、高杯5)	溝(SD200)出土。	前期
		12 北野遺跡	集落	竪穴建物2、溝	第1号建物:土師器(壺10、壺6、高杯13、小型丸底壺5)、砥石兼敲石1 第2号建物:土師器(壺4、壺2、高杯6)、砥石3、砥石か種摘具1、擦切具1 溝01:土師器(壺9、壺4、高杯1)、竈羽口1(高杯脚部の転用)	同時期に属する竪穴建物2棟(第1号・第2号)、溝からの出土。良好な一括資料で、土器編年基準資料(第3様式1期)となっている。溝01出土の竈羽口は高杯脚部を転用しており、県内最古の出土事例。	中期
射水市		13 黒河中老田遺跡	生産	粘土探掘坑115	土師器(壺112、壺4)	土師器(9割以上壺)は粘土探掘坑(115基)埋土の中～下位からの出土。完形もしくは半完形(大型破片)で多量。粘土探掘に共通する慣習のようなもの(祭祀)により意図的に埋められたと考えられている。	前期(古府クビ式～高畠式)
		14 小杉流団No.16遺跡	生産	須恵器窯1	須恵器(杯蓋2、杯身1、鉢1、壺3)	須恵器窯(第3号)出土。	後期(6世紀後半)
		15 小杉流団No.18遺跡	集落	竪穴建物1	土師器(椀4、壺1、高杯1)	須恵器、土師器生産に関係する工人集落。竪穴建物(B地区2号)出土。	中期(5世紀)
		16 小林遺跡	集落	土器溜り	土師器(壺13、壺2、壺2、鉢1、有孔鉢2、高杯2、器台5)	H地区1号土器溜り(SX01)出土。	前期(古府クビ式～高畠式)
		17 中山中遺跡	集落	竪穴建物2	SI102・外周溝SD104:土師器(壺33、鉢14、壺3、壺4、器台16、高杯14、壺1、壺5)、ミニチュア土器2、鐵1、袋状鉄片1、不明金属1	竪穴建物(SI102)及びその外周溝(SD104)出土。量も多く、完形品も一定量ある。土器編年の基準資料。	前期中葉
		18 二口油免遺跡	古墳・集落	廃棄土坑1	土師器(壺7、壺1、器台1、片口鉢1、有孔鉢1、台付鉢1、壺5、台付壺1)	廃棄土坑(SK01)出土。	初頭～前期(白江～古府クビ式)

第1表 富山県の主な古墳時代集落遺跡等出土品一覧1

位置	所在地	遺跡名	遺跡種別	主な遺構	主な出土品	出土品の特長	時期
19	射水市	本江畑田Ⅰ遺跡	集落	竪穴建物1	土師器(壺1、壺1、小型壺1、鉢か小型壺1、高杯3)	竪穴建物(SI5)出土。	前期
20		南次間山Ⅰ遺跡	祭祀	旧河道	土師器(壺46、壺26、小型丸底壺17、高杯62、器台2、鉢5、蓋1、椀8)、須恵器(杯蓋3、杯身6、壺5、高杯2、提瓶1、鉢1、蓋5)、ミニチュア土器3、刀形木製品2、滑石製子持勾玉1、滑石製白玉2、ガラス製小玉1、滑石製有孔円板1	S57:旧河道覆土(X5Y7・X7Y12~X8Y13)及び傾斜面(X7Y9)の3群から集中出土し、中央高台部から放棄されたと考えられる。各群はそれぞれ一括性が高い。土器は大型破片が多く遺存状況も良好。S59:S57調査区の旧河道とつながるSD01及びSD04から出土。遺存状況も良好。これらは祭祀具一括資料で、土器及び石製祭祀具(子持勾玉、有孔円板、白玉)に木製祭祀具(刀形)が加わる例として重要である。土器群は編年基準資料(第2様式Ⅱ期、第3様式Ⅰ期)となっている。	中期(5世紀)
21		安吉遺跡	集落	土坑	土師器(壺1、壺2、鉢2、高杯3)	土坑(SK66)出土。完形品は8点中3点。	中期
22	水尾市	稲積天坂北遺跡	集落	自然流路	土師器(壺7、壺2、小型丸底壺2、高杯5、椀9)、手捏土器2、須恵器(杯2、椀1)	自然流路(SD50)出土。祭祀に使用されたと考えられる。	後期
23		稲積才オヤチ南遺跡	集落	溝、自然流路	土師器小片2	溝(SD502)及び自然流路(SD501)出土。小片のみ。	不明
24		上久津田中屋遺跡	集落	落ち込み	須恵器角杯1	落ち込み(SD6001)出土の須恵器角杯は6世紀後半~7世紀前半頃のもので、富山県内初例。	後期(6世紀後半~7世紀前)
25		惣領野際遺跡	集落	自然流路	木製品(槽4、角杭5、板杭3、板材2、部材7、指物2、琴1、棒材2、梯子1、編台1、鞘1、刺突具3、建築部材6、木釘1)	自然流路(SD601)出土で上流からの流れ込み。出土品の遺存状況は良好。	前期か
26	園カネ窯跡	生産	須恵器窯	須恵器(杯蓋5、杯身8、すり鉢1、直口壺1、壺か甌1、壺3)	県内最古の須恵器窯跡出土資料。	後期(6世紀前半頃)	
27	小矢部市	中谷内遺跡	集落祭祀生産(粘土採掘)	自然流路、竪穴建物6、粘土採掘坑75	土師器(壺109、小型壺15、蓋1、壺94、甌7、甌6、把手3、椀186、鉢5、小型鉢1、把手付椀1、高杯192、高杯か器台1、器台1)、ミニチュア土器(壺11、鉢2、椀10、甌1)、手捏土器54、須恵器(杯蓋10、杯身10、甌4、壺2、壺1)、甕形土製品2、土玉22、土製支脚6、鳥形土製品2(1点赤彩)、木製品(編枠1、円形板3、梯子1、部材3、板材9、棒材6、杭2)、玉類(管玉1、白玉1、勾玉1)、滑石製有孔円盤1、滑石製紡錘車1	自然流路(SD1401)から、土師器、須恵器、鳥形土製品、ミニチュア土器、滑石製勾玉、滑石製有孔円板等からなる祭祀遺物が多量出土。一括性が高く、遺存状況も良好で、古墳時代の祭祀状況を示す。土師器椀類やミニチュア土器の出土量は県内最多。	後期(TK208~MT15)
28		北反歌遺跡	集落	竪穴建物12、掘立柱建物3、土坑120、土坑墓10	土師器(壺4、高杯3)、須恵器(杯蓋3、杯身3、甌1、把手付椀1)	竪穴建物と土坑から、石製模造品(有孔円板1、勾玉19、小玉302、管玉14、丸玉3、霰玉1)、手捏土器200以上、ガラス玉4、筋砥石、平砥石が出土したとされる。	後期(TK216~TK10)
29		五社遺跡	集落	竪穴建物4	土師器(壺12、壺5、高杯20、鉢1)、炉壁1、鉄製品1、砥石1	竪穴建物4棟(SI546・547・574・644)の出土品。一括性が高く、残存状況も良好で、土器編年の基準資料となっている。竪穴建物は竈が確認された県内最古の事例。	中期(5世紀中~後半)
30	舟橋村	接町遺跡	集落	溝	土師器(壺7、器台1、高杯か器台2、壺4、鉢1)	溝(SD2・3)出土。	弥生後期~古墳前期、後期
31		竹倉島遺跡	集落	—	土師器(壺20、壺3、高杯25、杯25、甌1、台付椀1、台付壺1)、手捏土器6、須恵器(杯蓋4、杯身2、提瓶1)	詳細な出土遺構不明。	後期(TK10・43、6世紀中~後)
32		日の宮・道林寺遺跡	集落	竪穴建物5	第1号建物:土師器(壺12、壺14、高杯26、杯5)、須恵器杯蓋1(TK216) 第2号建物:土師器(壺24、壺4、高杯30、杯4)、須恵器杯身底部1(TK73) 第3号建物:土師器(壺18、壺12、蓋1、鉢2、台付鉢1、高杯33、杯40)、須恵器甌1 第4号建物:土師器(壺6、壺5、高杯4、杯3) 第5号建物:土師器(壺6、壺14、鉢1、高杯12、杯3) 建物内外:石製紡錘車2、勾玉1、砥石2	竪穴建物5棟(第1号~第5号)出土一括資料だが、未報告のため詳細不明。S52資料は試掘調査ながら土器編年基準資料(第4様式Ⅰ期)となった。S61~H1調査はS51調査地点と同一地点の本調査。	中期(5世紀後半代)
33	壺坂市	梅原安丸Ⅲ遺跡	集落	竪穴建物1	土師器(壺9、高杯6、鉢1、椀4)、たたき石1、砥石1	竪穴建物(第1号)出土。壺・椀・鉢は遺存状態良好。	中期(5世紀中頃~後半代)
34	舟橋村	浦田遺跡	集落	平地建物1	土師器(壺5、杯3)、滑石製模造品(白玉1、勾玉3)	平地建物(SB04・SD414)周溝出土。点数は少なく残存状況は不良。SB04出入口付近において土師器(壺・高杯)、滑石製勾玉模造品、滑石製白玉を使用した祭祀が行われたと考えられている。	前期(古府クビ期)
35		竹内東原遺跡	集落	竪穴建物2	SI01:土師器(壺5、杯3、鉢1)、円筒型土器3、土製紡錘車1、土製支脚1、滑石製勾玉1、鉄錐1 SI04:土師器(壺3、長頸壺1、小型器台1、鉢1)、滑石製勾玉未成品1、翡翠剥片3、緑色凝灰岩剥片3	竪穴建物(SI01・SI04)出土。翡翠・緑色凝灰岩は荒削り工程品と剥片が出土。	前期(白江式)、後期(6世紀後半~7世紀前半)
36		東原遺跡	集落	土坑、溝	SK1:土師器(壺1) SD2:土師器(壺1、壺1、高杯2)、砥石1	土坑(SK1)及び溝(SD2)出土。	前期
37		古海老江遺跡	集落	土坑	製塩土器2	土坑(SK11)出土。	終末期
38	舟橋村・立山町	仏生寺城跡	集落	竪穴建物1	土師器(壺4、壺2、高杯2)	竪穴建物(SI01)出土。	初頭
39		利田横枕遺跡	集落	井戸1 竪穴建物8、土坑	須恵器(杯蓋1、無蓋高杯2)、土師器(壺2、甌2、把手2、高杯2、壺1、黒色碗1)、製塩土器10 建物01:土師器(壺8、壺5、鉢4、高杯3) 建物02:土師器(壺6、壺3、鉢3、高杯1、器台6) 建物03:土師器(壺9、壺1、鉢2、高杯4) 建物05:土師器(壺4、壺2、鉢2、高杯1、器台2) 建物06:土師器(壺2) 建物07:土師器(壺28、壺3、高杯4、器台2) 建物09:須恵器(杯身1)、土師器(壺3) 建物10:土師器(椀1、蓋3) 建物21:須恵器(杯身1) 土坑03:土師器(壺5、壺8、鉢3、高杯2) 土坑04:土師器(壺3) その他遺構・包含層:甌1、置き甌1	井戸(SK19)出土。 前期竪穴建物(建物01・02・03・05・06・07)及び前期土坑(土坑03・04)出土資料。 後期竪穴建物(建物09・10)、後期建物(建物21)出土資料は、置甌・甌・鍋など大陸の様相の強い遺物がある。	終末期(6世紀末~7世紀初頭)
40		辻遺跡	集落	土器溜り	土師器(壺35、壺13、鉢10、高杯9、器台7、蓋5)	土器溜り一括資料(第2群土器)。土器編年基準資料(第1様式Ⅰ期)。	初頭(白江式)
41		立山町	辻坂の上遺跡	集落	土坑1	土師器(壺3、高杯2、壺4、小型土器2)	土坑(SK11)出土。土器編年基準資料(第4様式Ⅱ1~Ⅱ2期)。
42	朝日町	若宮B遺跡	集落・祭祀	自然河川	土師器(壺7、壺4、杯3、高杯1)、手捏土器1、滑石製子持勾玉1、滑石製有孔円板2、翡翠原石1	自然河川(SD042)の肩部から、手捏土器、子持勾玉、有孔円板、翡翠原石がまとまりをもって出土。水辺における祭祀と考えられる。土器編年基準資料(第4様式Ⅱ1~Ⅱ2期)。	中後期(5世紀後半~6世紀初頭)
43		浜山遺跡	生産(玉作り)	竪穴建物2	土師器(壺1、壺1、高杯3、杯4)、翡翠製未成品11、玉髓質未成品5、蛇紋岩製垂玉1、翡翠製平玉未成品1、翡翠製叩石1、翡翠軋石1、滑石製勾玉未成品10、滑石製勾玉6、滑石製管玉未成品21、滑石製管玉1、滑石製板状未成品4、滑石製白玉未成品7、滑石製白玉7、滑石製霰玉1、滑石製ソロン玉未成品1、滑石製コマ1、石墨状2、砥石4、鉄製品(壺?2)	竪穴建物2棟(第1・第2工房)出土。第1工房は一辺5.2~5.4m、4本柱で残存良好。第2工房はプラン不明、工作用ビットと柱穴を検出。建物埋土に石剥片が多く混じり玉作り工房とされる。翡翠と共に滑石製模造品も製作された。昭和47年県指定史跡。	中期(5世紀後半)

第1表 富山県の主な古墳時代集落遺跡等出土品一覧2

## 2 中山中遺跡出土品 (富山県射水市黒河)

—古墳時代前期：土師器 22 点 (甕 3 点、小型丸底壺 1 点、鉢 6 点、蓋 3 点、高杯 3 点、小型器台 5 点、ミニチュア土器 1 点) —

### (1) 遺跡と出土品の概要

遺跡は射水丘陵と沖積平野が接する丘陵先端に位置し、標高は 15～16 m を測る。周囲は旧石器時代～近世にかけての遺跡の密集地で、谷一つ隔てた南には中山中遺跡とほぼ同時期の県指定史跡中山南遺跡がある。

中山中遺跡の発掘調査は、富山県ボランティア埋蔵文化財保護活動事業（保存目的調査）により平成 13 (2001) 年に行い、古墳時代前期の竪穴建物を確認した。竪穴建物は 2 棟以上が重複しており、最も新しい住居は長軸 7.7 m、短軸 7.1 m の長方形で、中央に焼土の広がりがある。重複するこれより古い住居は一辺約 8 m の方形または長方形で、この外に更に古い周壁溝があることから建て替えの可能性が考えられている。

出土品は竪穴建物 SI102 及びその周溝 SD104 からの土師器の一括資料である。出土量が多く完形品を含むなど残存状況も良好であり、各器種が揃っていることから、古墳時代前期中葉の土器編年の基準資料として重要である。

### (2) 出土品各説

土師器 (1～22) 1～3 は甕。口縁部がくの字状



第2図 中山中遺跡位置図

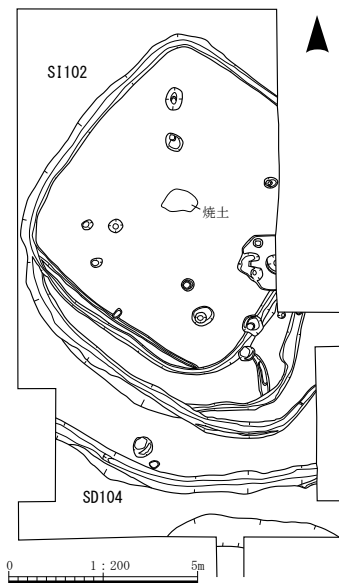


写真1 中山中遺跡竪穴建物 (南西から)

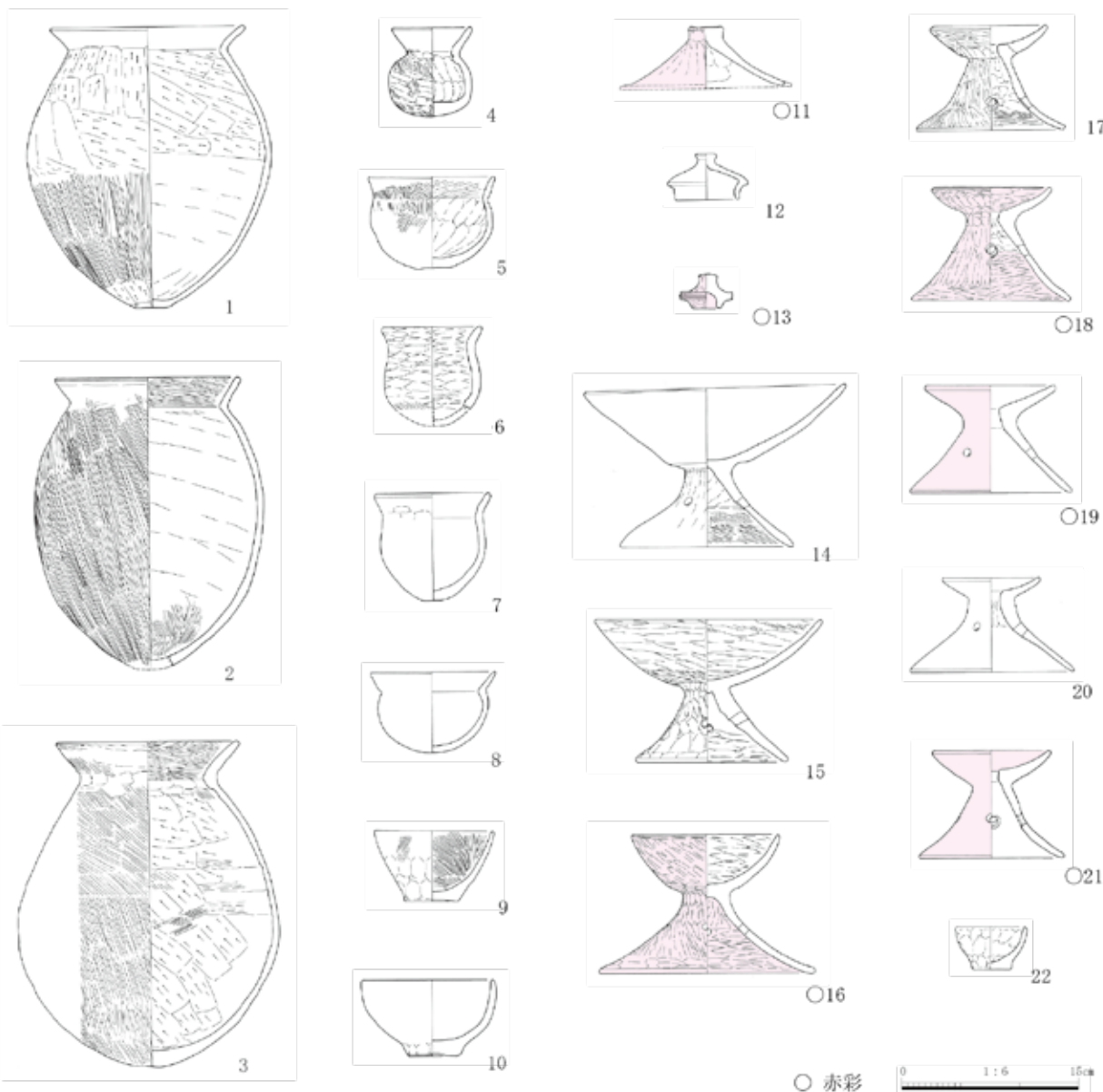


写真2 中山中遺跡出土遺物

に曲がり、1は小さな平底となる。胴部最大径は1・2が胴部中位、3は下半にある。4は小型丸底壺。完形品で胴部内面は縦方向の指ナデ、外面は刷毛目後篋磨き調整を施す。5～10は鉢。5は完形品で外面に炭化物が付着する。口縁部内面と外面は刷毛目、体部内面は指ナデ調整をするが、被熱に伴う器表面の剥落が目立つ。6は内外面とも横方向の篋磨きで外面体下部に刷毛目を残す。7・8は器表面が荒れて調整不明。9は刷毛目調整で外面下半は指頭ナデ。10も全体に器面が荒れて調整不明であるが、外底面近くに指頭圧痕を残す。11～13は蓋。11は外面赤彩で篋磨きを施す。12・13は蓋の返しをわずかに欠くがほぼ完形品。12は内外とも器面が荒れて調整不明。13は丁寧なつくりで端部に沈線を2条巡らせ、全面に赤彩を施す。14～16は高杯。14・15は東海系でやや内湾する杯部をもつ。16は畿内系で碗形の杯部内面を除いて赤彩が残る。17～21は畿内系の小型器台。17・18は脚端部を少し欠くがほぼ完形品で、18は赤彩を明瞭に残す。19～21は器表面が荒れて調整不明であるが19・21には薄く赤彩がみられる。22はミニチュア土器の鉢。全面ナデ調整で薄く指頭圧痕を残す。



第3図 中山中遺跡遺構平面図 (1/200)



第4図 中山中遺跡出土遺物 (1/6)

### 3 五社遺跡出土品 (富山県小矢部市五社)

— 古墳時代中期：土師器 9 点 (甕 5 点、壺 1 点、高杯 3 点) —

#### (1) 遺跡と出土品の概要

遺跡は小矢部川とその支流である岸渡川に挟まれた河岸段丘上に立地する。平成4(1992)年～平成6(1994)年の能越自動車道建設に先立つ調査で、5世紀中頃～後半の集落を検出した。竪穴建物3棟で確認した造り付け竈は県内における最古の事例である。

出土品は土師器の甕、壺、高杯等で、竪穴建物の竈周辺や床面直上から潰れたような状態で出土した。土器の残存状況は良好で建物ごとの一括性が高く、古墳時代中期の土器編年の基準資料となっている点で重要である。

#### (2) 出土品各説

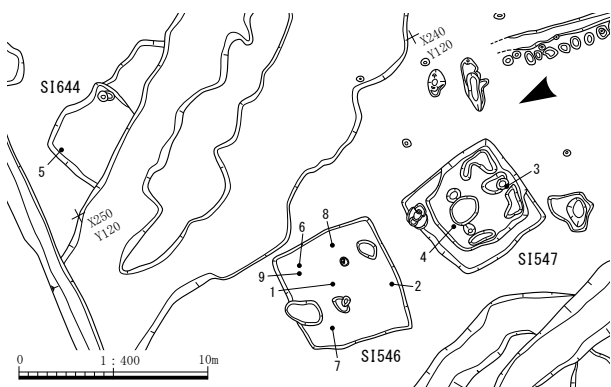
**土師器 (1～9)** 1～5は甕。口縁部がくの字状に外反し、3～5は底部に小さな平坦面をつくる。1・2は肩部から下にかけて帯状に煤が付着する。1・3・5は内外面刷毛目調整で、1・3は胴部下半に、5は肩部や胴下半に篋削りを施す。2・4は内外面篋削り調整で4は口縁部に指頭圧痕を残す。甕は調整が粗く内面に粘土接合痕を残すものが多い。6は小型の壺。球形となる胴部外面は篋削り、内面は篋状工具による粗い



第5図 五社遺跡位置図



写真3 五社遺跡竪穴建物 (南から)



第6図 五社遺跡遺構平面図 (1/400)

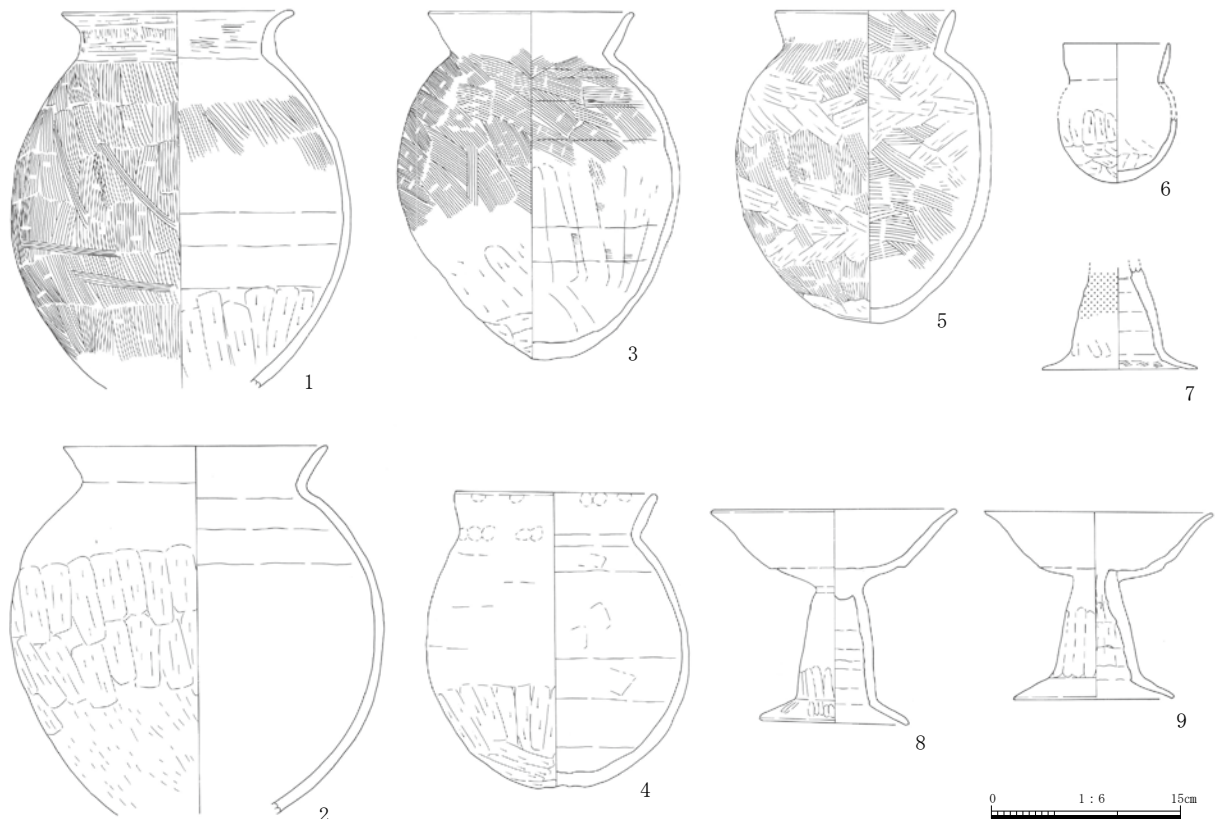


写真4 五社遺跡甕 (1) 出土状況 (北から)



写真5 五社遺跡出土遺物

ナデ調整を施す。7～9は高杯。7は割れ口が被熱還元しており、<sup>ふいごはぐち</sup> 轆羽口か竈の支脚に転用された可能性がある。8・9の杯部の稜は形骸化して明瞭ではない。



第7図 五社遺跡出土遺物 (1/6)

#### 4 <sup>みなみだいこうやま</sup> 南太閤山 I 遺跡出土品 (富山県射水市南太閤山)

—古墳時代中期：土師器 33 点 (甕 5 点、壺 8 点、小型丸底壺 10 点、高杯 1 点、鉢 3 点、  
 椀 3 点、<sup>てづくね</sup> 手捏土器 3 点)、<sup>すえぎ</sup> 須恵器 1 点 (広口壺 1 点)、木製品 2 点 (刀形 2 点)、石製品  
 4 点 (子持勾玉 <sup>こもちまがたま</sup> 1 点、有孔円板 1 点、白玉 2 点)、ガラス製品 1 点 (小玉 1 点) —

##### (1) 遺跡と出土品の概要

遺跡は下条川右岸の丘陵上から西側の谷に位置する。昭和 57 (1982) 年～昭和 59 (1984) 年の県道建設に伴う調査で旧河道 (SD01～04) と堰を検出した。旧河道は古下条川の支流のひとつで、豊かな水の供給を祈る祭祀や、新田開発に伴う水の配分を決める神事が行われたと考えられる。

出土品は古墳時代の祭祀具で、旧河道の緩斜面直上や埋土中からまとまりをもって出土しており、中央の高台から投棄されたと考えられる。祭祀具の構成をみると、土器及び石製品 (子持勾玉、有孔円板、白玉) に木製祭祀具 (刀形) が加わっており、腐食しやすい木製品が残存した貴重な事例として特筆される。土器は口縁部や胴部を意図的に打ち欠いた小型丸底壺を多く含む祭祀具の組成として特徴的であるが、他の器種をみても完形品が多く残存状況も良好で、古墳時代中期 (5 世紀) の編年基準資料となっている点でも重要である。



第8図 南太閤山 I 遺跡位置図

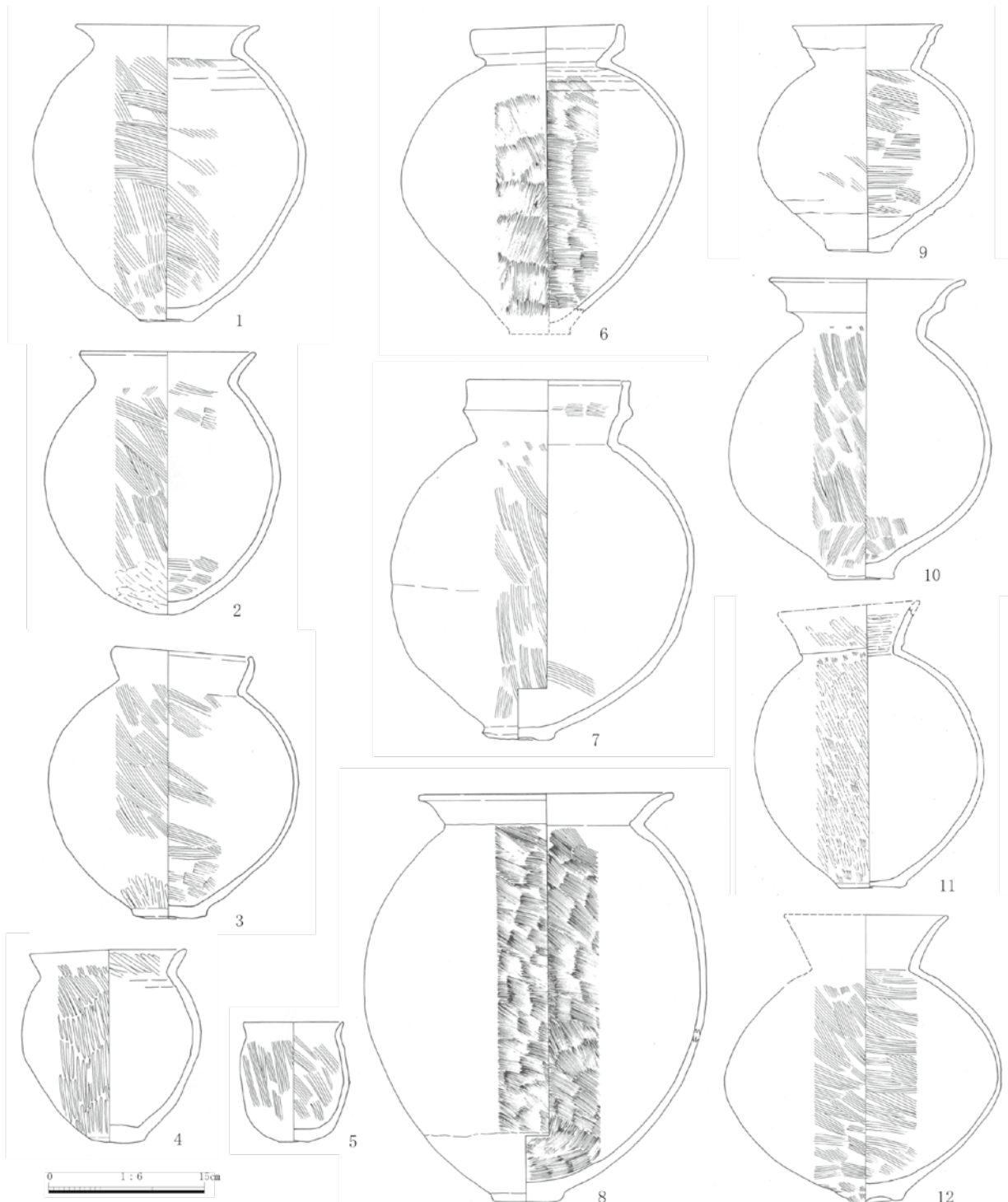


(2) 出土品各説

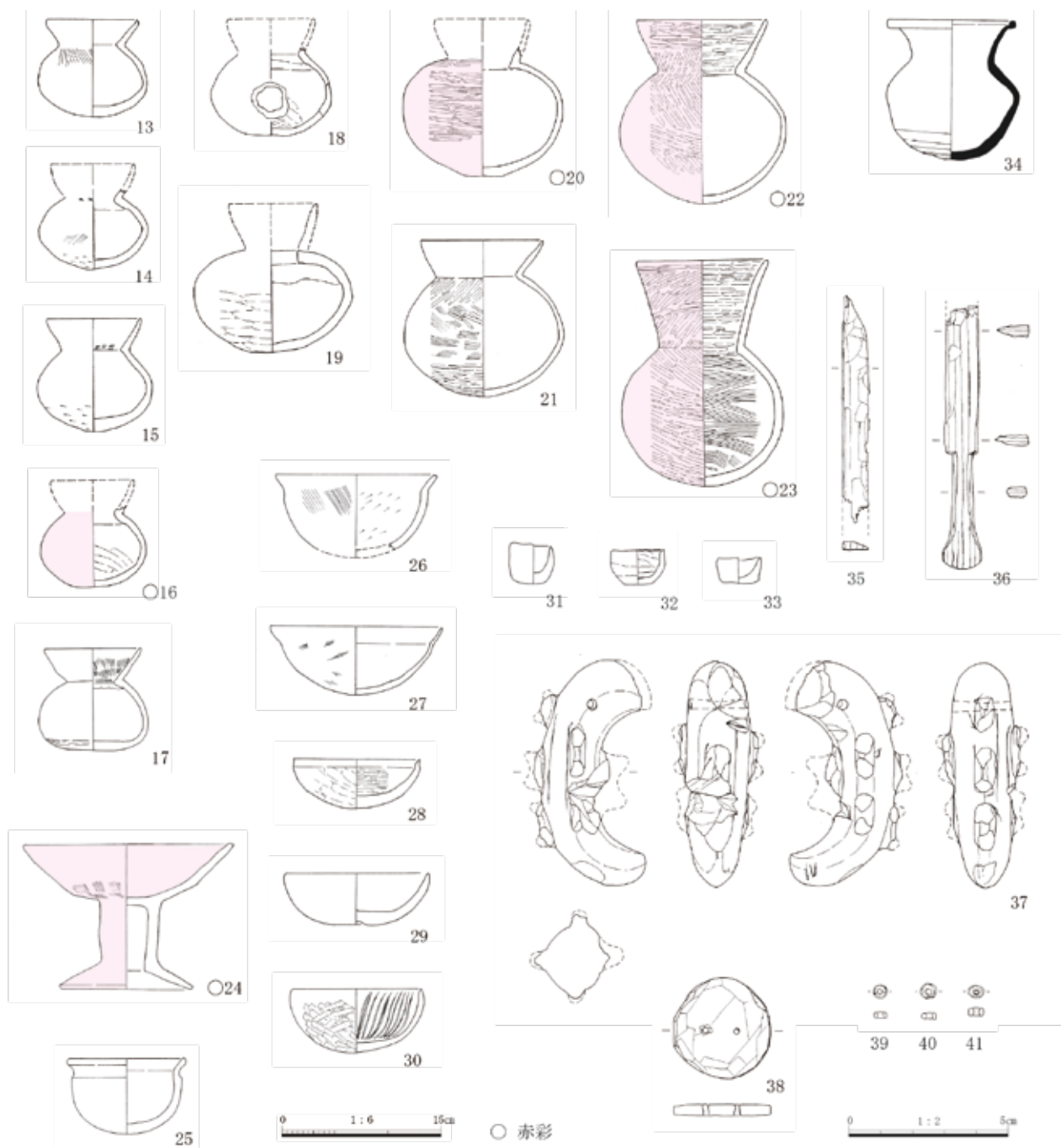
①土師器 (1～33) 1・2・4・5・8は甕。1・2・4・8はくの字状口縁をもつ。調整は外面刷毛目、内面は刷毛目とナデ調整を併用し、2の外底面は篋削りを施す。5は小型で丸底となる。3・6・7・9～12は壺。3は口縁が内傾し、6・7は有段口縁が直立する。7は口縁中程に肥厚帯をもつ山陰系との折衷形態。9・10は口縁部が大きく外反し、外面に緩く低い段と屈曲を持つ。11は頸部近くに低い段をもつ壺で全面篋磨きを施す。12は外反する口縁部をもち、胴部は算盤玉状となる。13～22は小型丸底壺。胴部完形で廃棄に際して口縁部を打ち欠くものが多い。18は口縁部に加えて胴部中央も丸く打ち欠く。



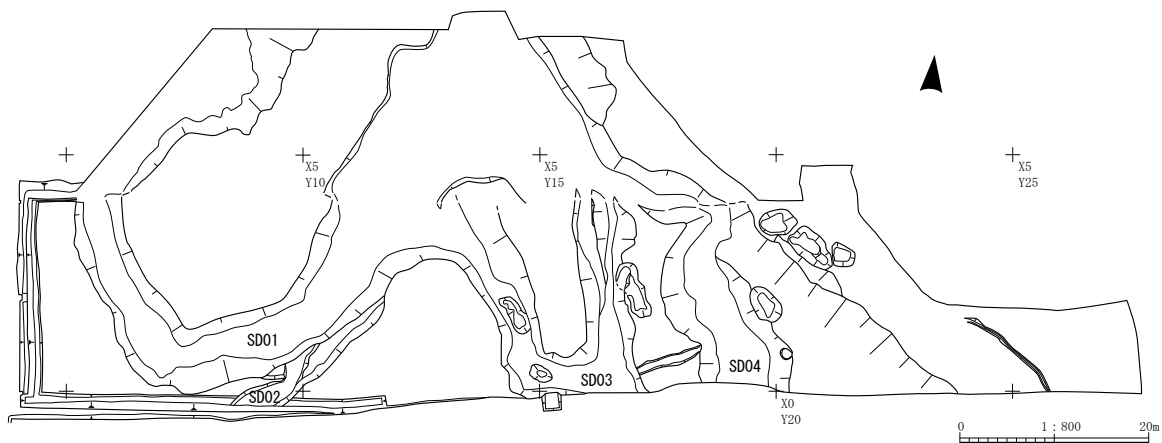
写真6 南太閤山 I 遺跡全景 (東から)



第9図 南太閤山 I 遺跡出土遺物 1 (1/6)



第 10 図 南太閤山 I 遺跡出土遺物 2 (1 ~ 36 1/6、37 ~ 41 1/2)



第 11 図 南太閤山 I 遺跡遺構平面図 (1/800)

報告書掲載図を合成して再トレースした。再トレースにあたり一部加除した。

23は球形の胴部に直線的に伸びる長い口縁部がつく完形の壺。24は高杯。直線的に伸びる筒状の脚部をもつ。25～27は鉢、28～30は椀とした。30は残存状態の良好な完形品で、内面に放射状暗文に似た篋磨きを施す。

②須恵器(34) 完形の広口壺。口縁部を内側に折り返し、外底部は回転篋削り調整をして仕上げる。

③木製品(35・36) 35は刀身部分。36は環頭大刀あるいは頭椎大刀を模したものと考えられる。

④石製品(37～40) 全て滑石製。37は子持勾玉。全体に摩滅し部分的に破損する。38は有孔円板。2個ある孔は両面から穿つ。39・40は白玉。厚さ2mmと薄い。40は側面の一部が丸くなく平坦である。

⑤ガラス製品(41) 小玉。色調は明るい緑色である。平面形は楕円形である。



写真7 南太閤山I遺跡出土遺物

## 5 若宮B遺跡出土品 (富山県中新川郡立山町若宮)

—古墳時代後期：石製品1点(子持勾玉1点)—

### (1) 遺跡と出土品の概要

遺跡は常願寺川右岸の河岸段丘上、下段と呼ばれる扇状の下位段丘末端に位置する。白岩川、枳津川等の小河川が開析した微高地には数多くの遺跡があるが、付近に湧水層が確認できることから、遺跡は北を流れる枳津川が形成した自然堤防上に立地すると考えられる。昭和54(1979)年の北陸自動車道建設に先立つ調査で竪穴建物や自然河川を検出した。

出土品は子持勾玉で、河川斜面から有孔円板、手捏土器、翡翠原石等と共に出土しており、湧水地あるいは水辺における祭祀に伴って廃棄されたと考えられる。子持勾玉は県内での出土事例が3例を数えるのみの出土自体が稀な特殊品であるが、これらの中でも本遺跡出土品は残存状態が最も良好で、最盛期の形状をもつ丁寧な作りの優品である。

### (2) 出土品各説

子持勾玉(1) 長さ7.7cm、幅4.5cm、厚さ2.3cm、重さ70.92gを測る。石材は滑石で、光沢をもつまで磨き上げた丁寧な作りである。親勾玉は屈曲が強めのC字状で円圈文を入れ、頭尾両端は鋭角気味に仕上げる。子勾玉の数は、腹部に中型1個、背に小型7個、胴部両面に小型各5個の計18個である。頭部に貫通孔を1箇所(図の矢印部分)あけ、胴部両側に未貫通の穴27箇所を断面形が逆凸字となるように施す。



第12図 若宮B遺跡位置図

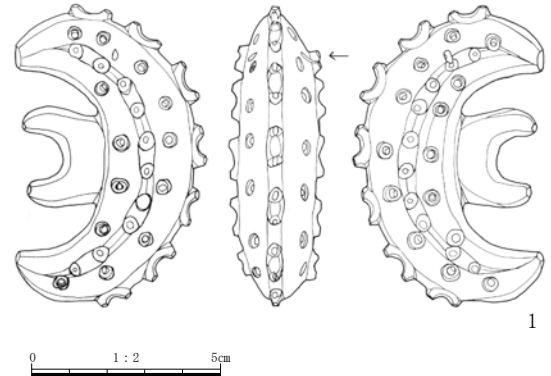


写真8 若宮B遺跡遺物出土状況(東から)

写真9 若宮B遺跡出土子持勾玉

第13図 若宮B遺跡出土遺物(1/2)

6 <sup>しもおいごささがわ</sup>下老子笹川遺跡出土品 (富山県高岡市笹川・<sup>ちどりがおか</sup>千鳥ヶ丘町、高岡市福岡町下老子・<sup>いちぶにぶ</sup>一步二歩)  
 —古墳時代後期：金属製品1点(鋤・鋤1点)—

(1) 遺跡と出土品の概要

遺跡は小矢部川と祖父川に挟まれた佐野台地上に立地する。佐野台地は古い庄川扇状地の扇端部が小矢部川の側方浸食により段丘化したもので、豊富な湧水帯がある。弥生時代の玉作り集落として知られるが、平成20(2008)年の北陸新幹線建設に先立つ発掘調査では、古墳時代の水田や自然流路、溝を確認し、水田面において人と偶蹄類の足跡群を検出した。

出土品は自然流路からの鉄製鋤・鋤先で、5世紀以降に朝鮮半島から伝来した、取り付ける柄により鋤としても鋤としても使用できる新式の農耕具である。古墳時代の開発地拡大の背景のひとつに新式農具の導入や素材の鉄器化など農具の改良が指摘されており、農耕技術の発展を示す遺物として高く評価される。

(2) 出土品各説

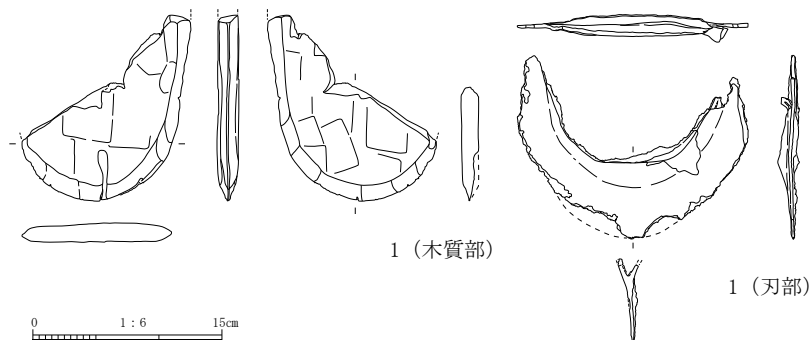
鋤・鋤(1) 木製台に装着された状態で出土した鉄製品である。木製台は耳部から刃部にかけての端部を両側から斜めに削り鋭角に尖らせる。鉄製の刃先はU字形で、内側縁に断面V字形の溝を、外側縁に刃を作りだす。金属分析を実施し、亜共析鋼の組成で鍛打による加工を受けた鍛造品との結果を得ている。



第14図 下老子笹川遺跡位置図



写真10 下老子笹川遺跡全景(西から)



第15図 下老子笹川遺跡出土遺物(1/6)



写真11 下老子笹川遺跡出土鋤・鋤

## 7 なかやち 中谷内遺跡出土品 (富山県氷見市中谷内)

—古墳時代後期:土師器 170 点 (甕 12 点、壺 13 点、甗 2 点、甑 1 点、椀 55 点、鉢 2 点、高杯 18 点、台付壺 1 点、ミニチュア土器 12 点、手捏土器 54 点)、須恵器 14 点 (蓋 4 点、杯 4 点、甗 4 点、壺 2 点)、土製品 28 点 (土玉 22 点、土製支脚 3 点、鳥形 1 点、置き竈 2 点)、石製品 4 点 (管玉 1 点、白玉 1 点、勾玉 1 点、有孔円板 1 点) —

### (1) 遺跡と出土品の概要

遺跡は仏生寺川とその支流によって開析された十三谷と通称される谷底平野の奥に立地し、北側と南側は宝達山から派生した小丘陵に接する。丘陵上には古墳時代初頭から終末期に至る各時期の古墳が分布する。発掘調査は能越自動車道建設に伴い、平成 15 (2003) 年～平成 17 (2005) 年におこなった。調査の結果、竪穴建物 6 棟、粘土採掘坑群、自然流路 SD1401 を検出した。

出土品は SD1401 からの一括資料で、土師器、須恵器のほか、鳥形土製品、滑石製模造品など祭祀遺物を含む。鳥形土製品は水鳥を模したもので、死者の魂を運ぶ霊鳥としての性格を持つと言われる。滑石製品は玉と鏡を模したもので、本来は賢木に懸垂して降神を助ける祭具とされる。土師器は酒や食物を盛って供献し、神との共食儀礼や直会の宴で飲食するための食器であり、中でもミニチュア土器や手捏土器は神の御料であると考えられる。土師器の中でも椀等の食器類と手捏土器の出土量は



第 16 図 中谷内遺跡位置図



写真 12 中谷内遺跡全景 (東から)



写真 13 中谷内遺跡出土遺物

県内最多である。

当時どのような祭祀が行われていたのかは不明であるが、丘陵と平地の境という遺跡の立地からは水に関する祭りが考えられ、検出された粘土採掘坑からは土に関する祭りが可能性として考えられる。一方で出土品の構成は、葬送儀礼や墓前祭祀、鎮魂儀礼など死者の弔いに関連する一連の儀礼を暗示する。こうした祭りが遺跡内で行われた痕跡がないため、おそらく付近で繰り返し行われ、使用後の祭具が祭りのたびに自然流路に廃棄されたのではないかと推測される。出土品は完形品が多く残存状況も良好である。古墳時代後期の祭祀のあり方を示す重要な資料であるとともに、土器編年の基準資料としても特筆される。

## (2) 出土品各説

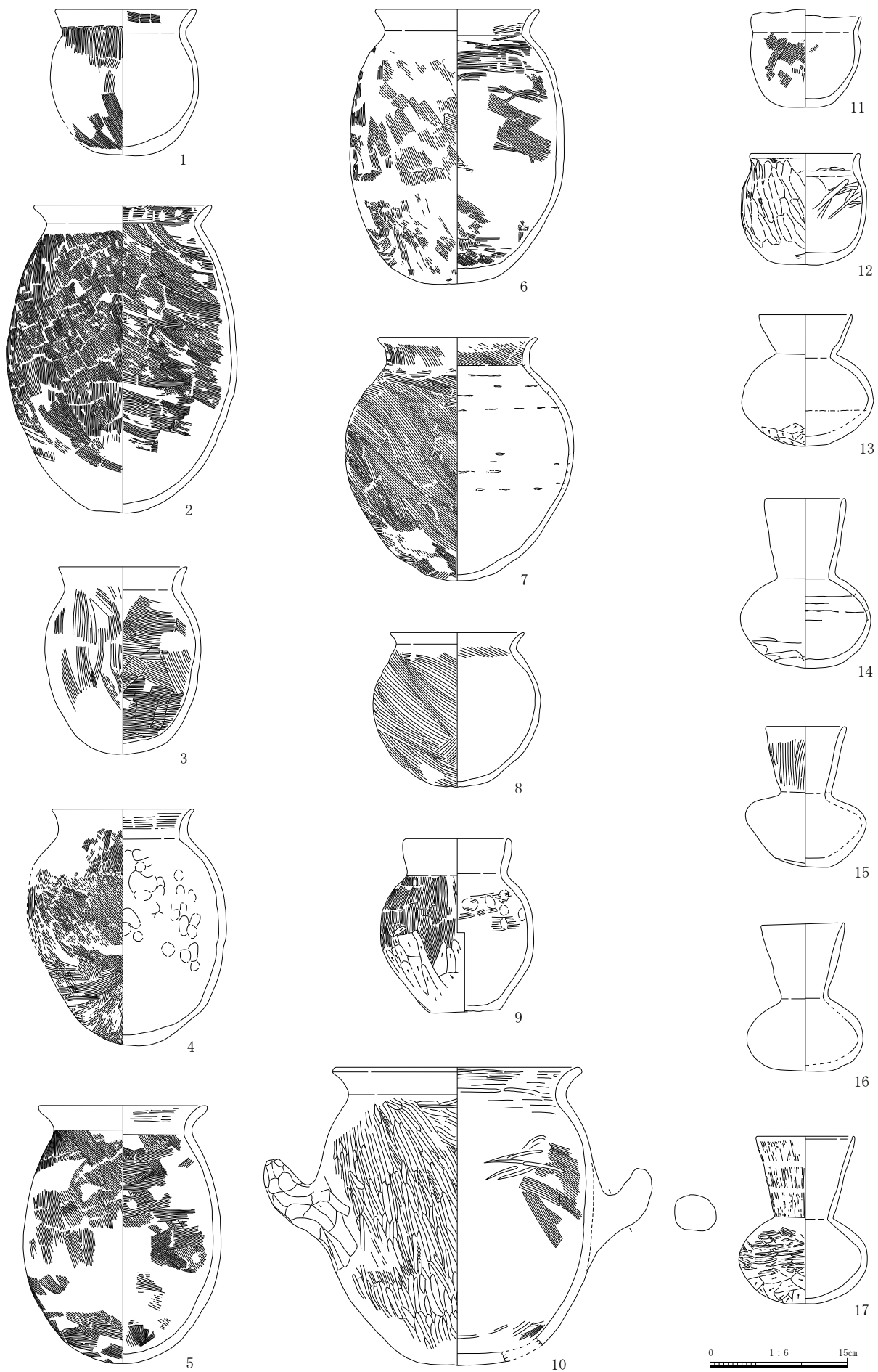
①土師器 (1～170) 1～12は甕。外面刷毛目、内面刷毛目または篋削り、ナデ調整などを施す。口縁部の形状は、短く外傾するもの(1・2)、外反するもの(3～8)、上方に立ち上がるもの(9)がある。7の内底面には稗か粟と思われる炭化した植物遺体が付着する。10は把手付甕。外面と口縁部内面は刷毛目後粗い磨きを施す。他の土器より赤味の強い胎土だが、海綿状骨針や赤色粒が混入することから在地品と考えられる。11・12は小型甕。12の外表面は刷毛目後篋ナデを施す。13～25は壺。相対的に短い口縁が外傾して立ち上がるもの(13)、長い口縁が外傾して立ち上がるもの(14～17)、短い口縁が直立気味に立ち上がり広口となるもの(18)、長い口縁が直立気味に立ち上がり広口となるもの(19)、口縁が胴部との境で短く屈曲して広口となるもの(20～25)がある。胴部は球状と偏球状がある。26・27は甗。いずれも完形品。26は口縁部外面に低い凸帯を巡らせて二重口縁状にする。27はくの字状の口縁をもつ。28は甗。口縁部がくの字状に屈曲し、甕に似た胴部をもつ。29～83は椀。残存状態が良好で、完形品かそれに近いものである。器形は半球状で丸底となるもの(29～45)、口縁が内湾して丸底となるもの(46～71)、口縁が外反するもの(72～81)、平底(82・83)がある。口縁端部を丸く収めるもの(29～43・46～62)が多いが、端部を面取りして水平または内傾させるもの(44・45・63～71)もある。29・48・60・64は外底面に篋記号がある。60・68・75は赤彩、40～43・61・79～81は内面黒色処理する。84・85は鉢。84は刷毛目調整のようだが全体に摩滅する。85は長く扁平な把手が1本付く。86～103は高杯。杯基部に稜線をもつもの(86～89)ともたないもの(90～103)に大別される。86～89の杯基部の稜線は弱く、口縁部は86が外反、他は内湾気味に立ち上がる。脚部は裾が屈曲して外反する。90～103の杯部形状は椀に似た半球状で、口縁部が外傾するもの(90～94)、内湾するもの(95・96)、外反するもの(97～103)に分けられる。脚部はハの字状に開くもの(90・91)、短く浅くハの字状に開くもの(92・95・96)、中実の脚の下に浅いハの字状の底がつくもの(93・94・99～102)、ハの字状に開き脚部で強く屈曲して外反するもの(97・98)等がある。103の脚部は中空である。104は台付壺とした。海綿状骨針の混じる海成粘土を素材としており、硬質の焼成であるが器形の歪みと焼き膨れが目立つ。105～116はミニチュア土器。調整に刷毛目や横ナデを施した丁寧な作りである。由来する器形は、壺(105～107)、鉢(108・116)、甗(109)、椀(110～115)と考えられる。117～170は手捏土器。小型で



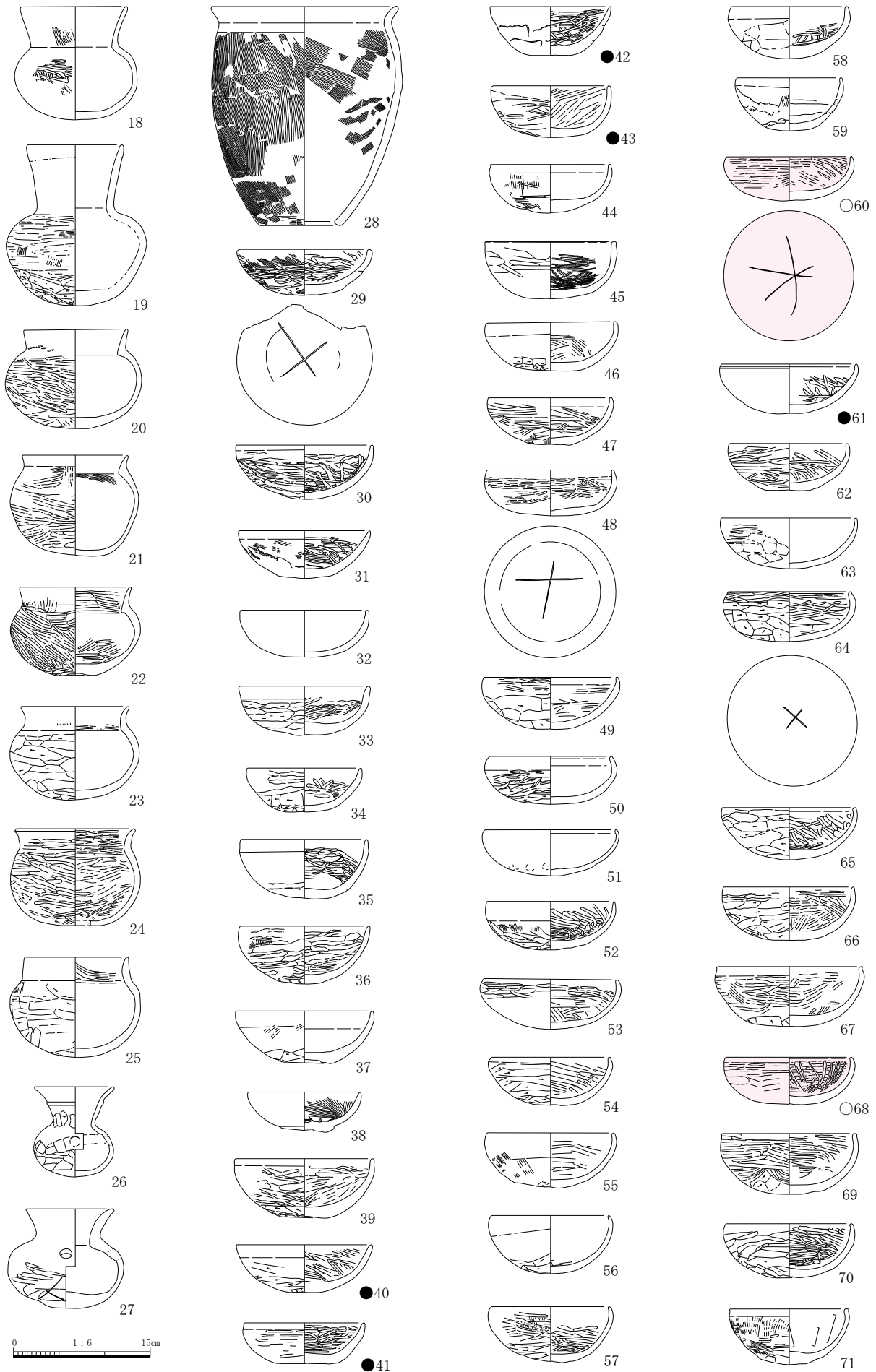
写真 14 中谷内遺跡遺物出土状況 (東から)



写真 15 中谷内遺跡遺物出土状況 (東から)

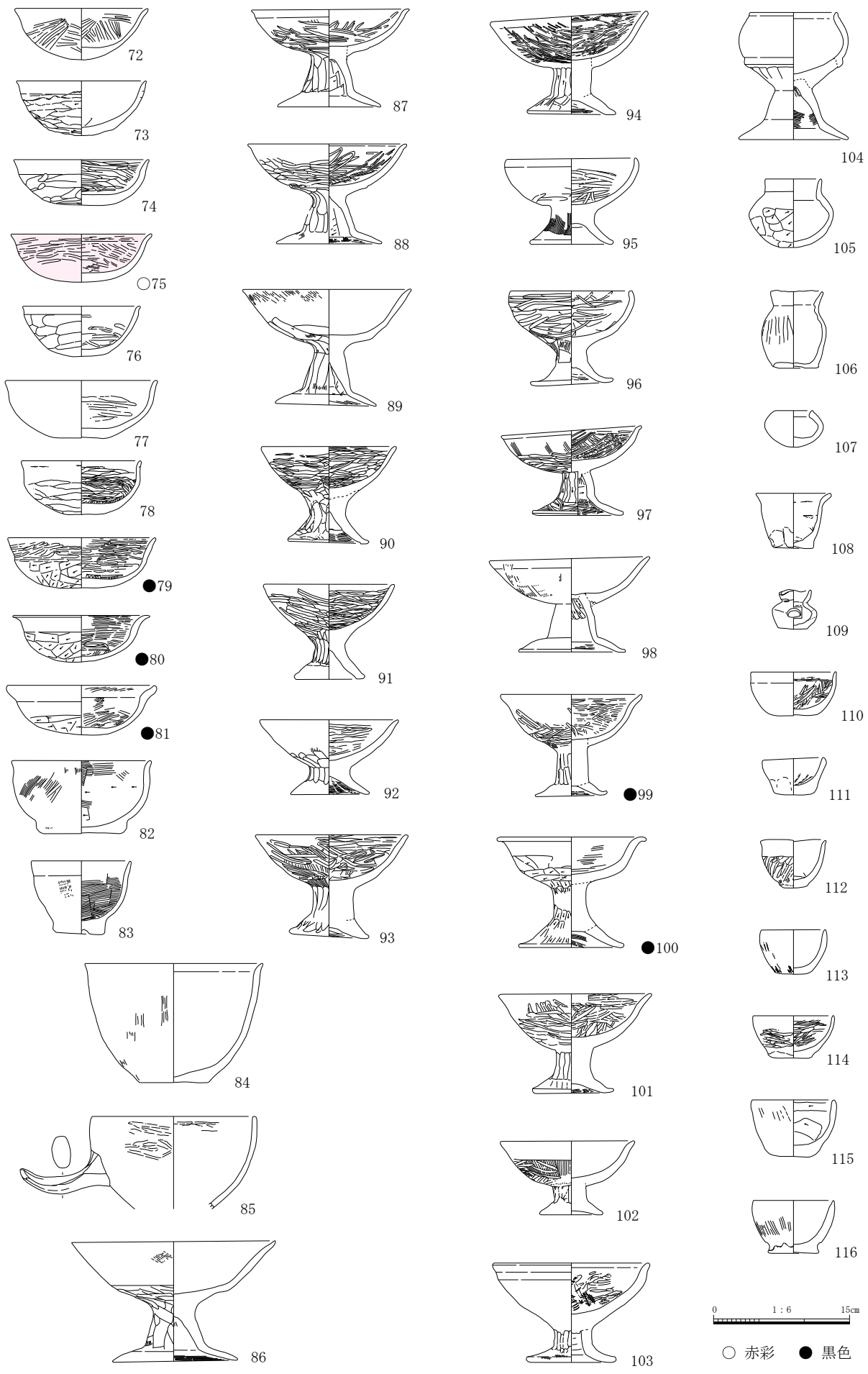


第 17 図 中谷内遺跡出土遺物 1 (1/6)

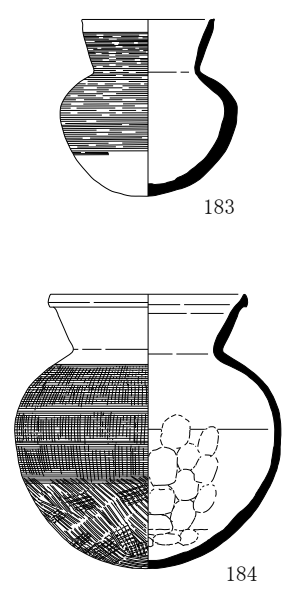
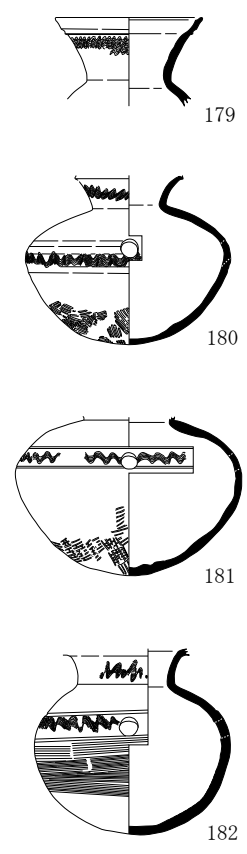
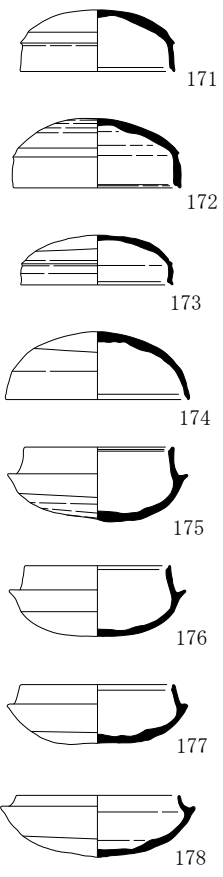
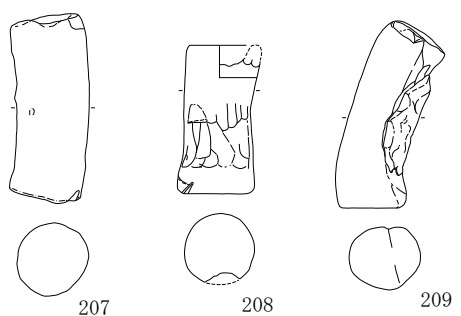
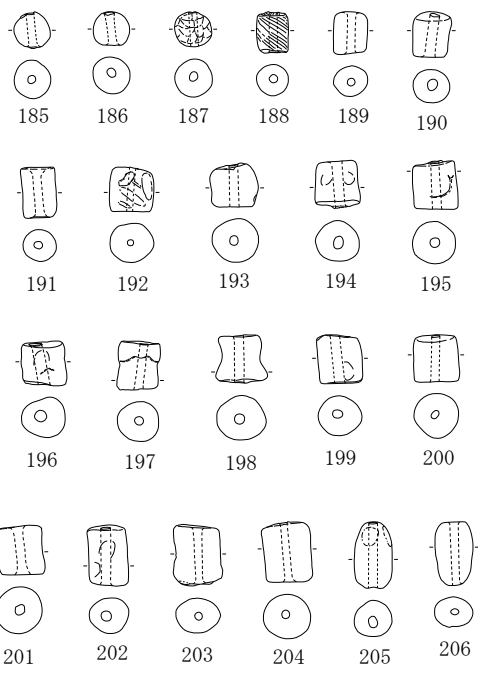
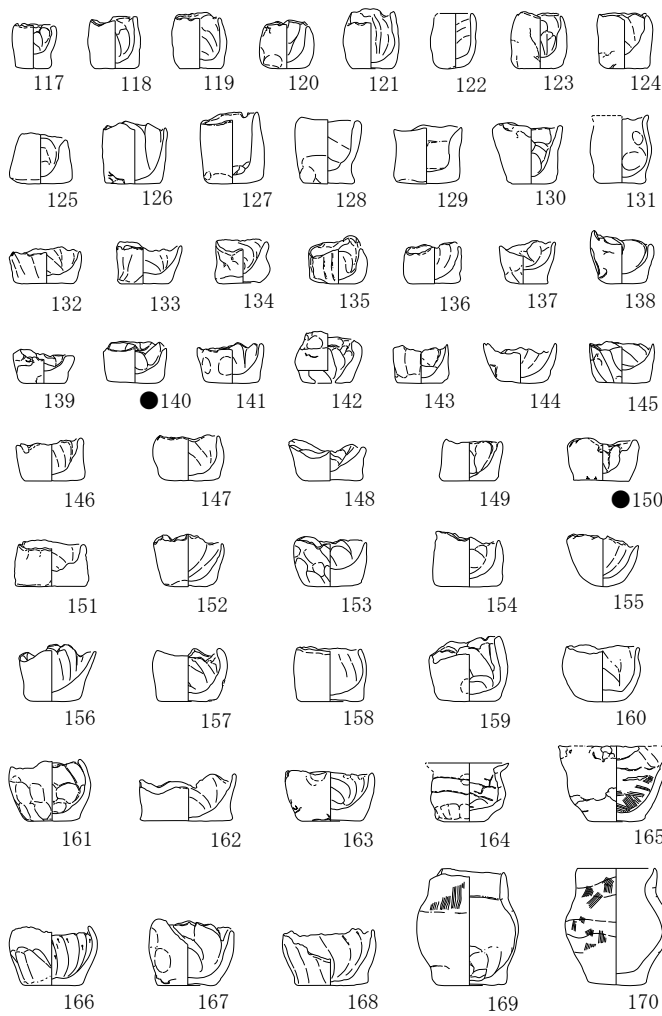


第 18 図 中谷内遺跡出土遺物 2 (1/6)





第 19 図 中谷内遺跡出土遺物 3 (1/6)



0 1:6 15cm

● 黑色

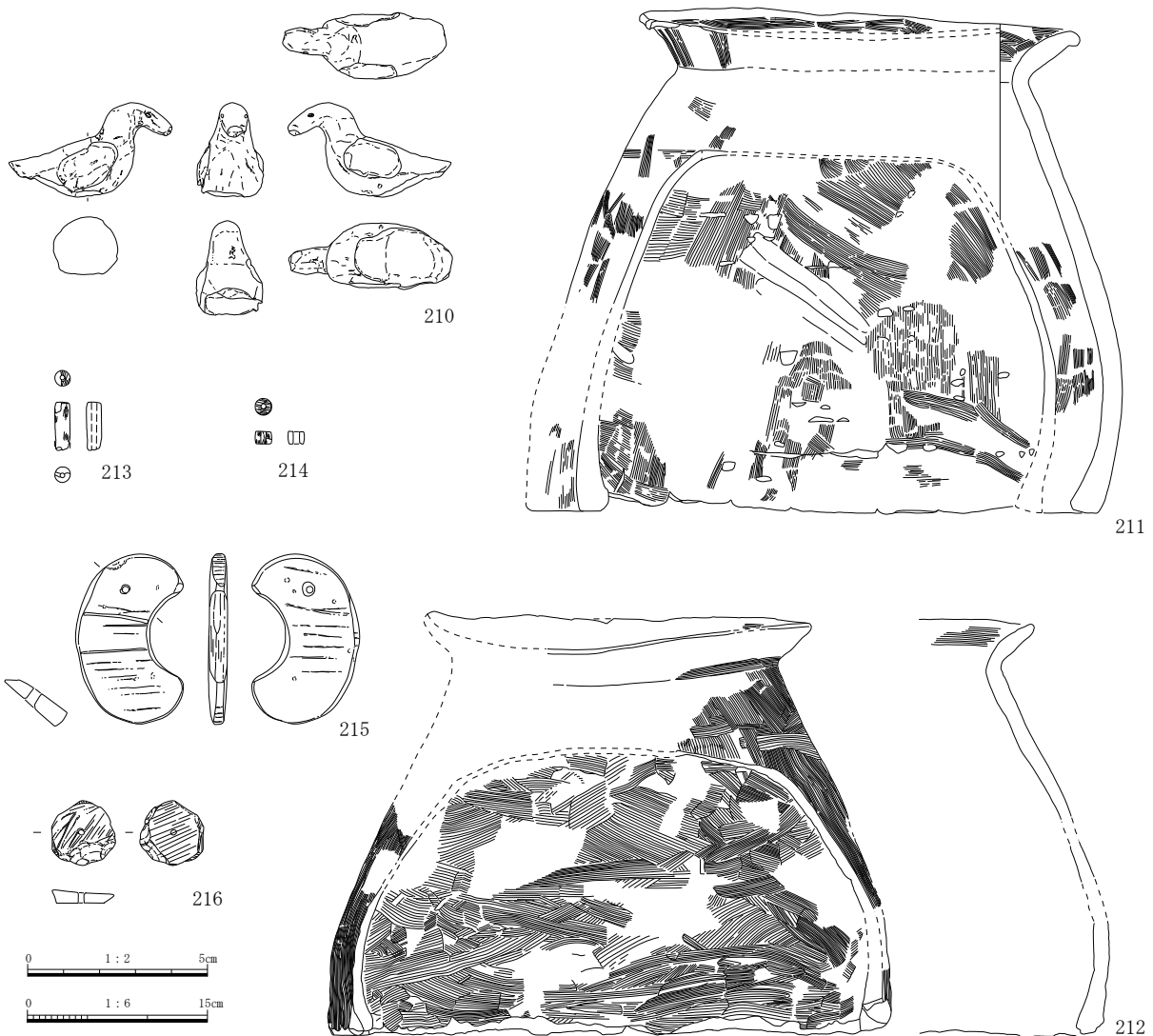
第 20 图 中谷内遺跡出土遺物 4 (1/6)

指ナデ調整を基本とする。粘土輪積み痕を残し、口縁端部の仕上げは粗い。鉢形、皿形、壺形のものがあると思われるが、器形の由来が不明なものが多い。140・150は内黒で、142の底部は穿孔する。

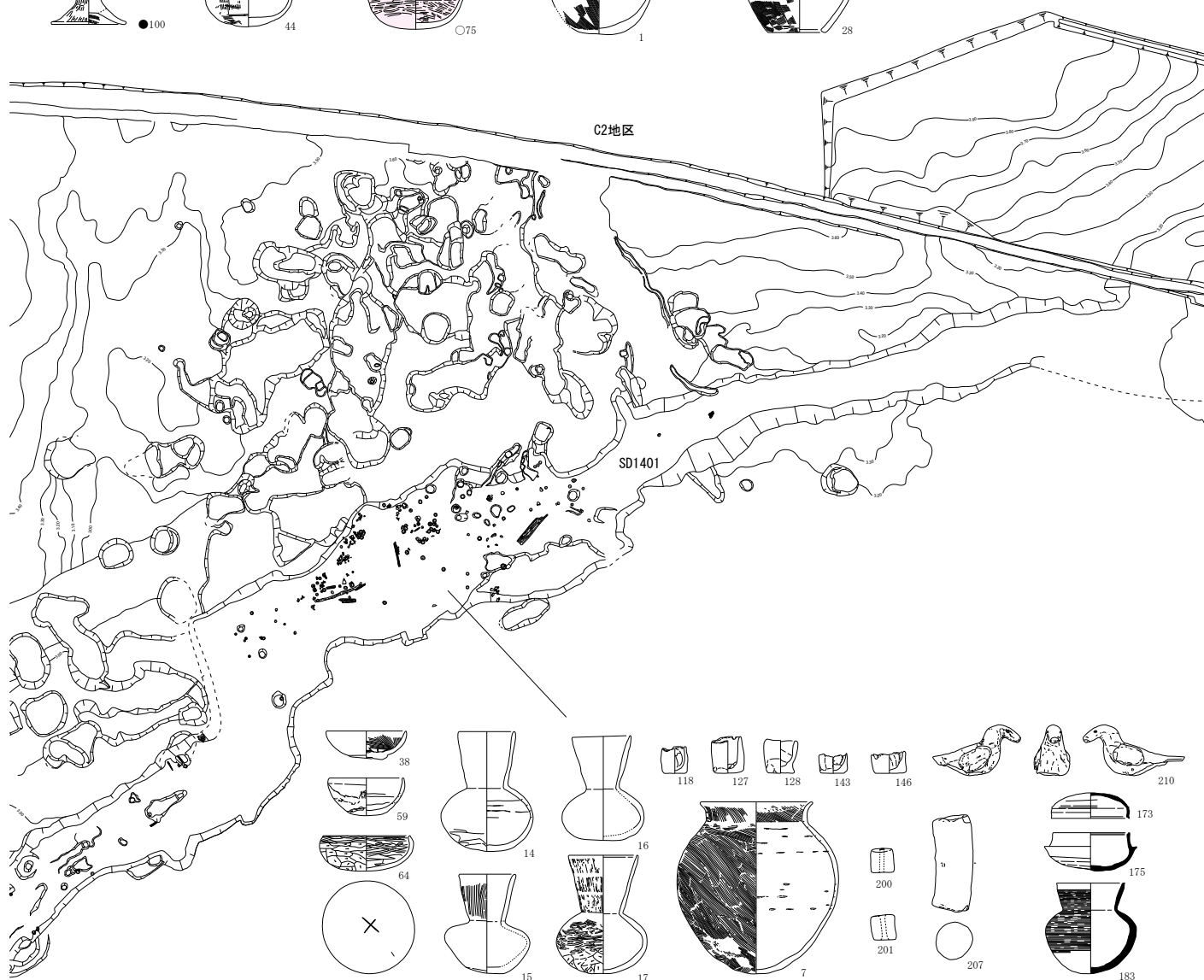
②須恵器 (171～184) 171～174は杯蓋。171・172の天井部は丸みがあり、突出部の稜は短くやや鈍い。端部は内傾して弱い段をつくる。173は扁平な器形で稜は鈍い。174の天井部と口縁部との境は不明瞭となる。175～178は杯身。175・176の底部は丸く、端面に弱い段を持つ。177・178は扁平な器形で178の端部は丸く収める。179～182は臚。頸部や肩部に細密な櫛描波状文を施す。180・181の外底部は平行叩き目を撫で消す。183・184は壺。183は完形だが頸部が一度脱落しており、肩部との境に漆継痕を残す。171・172・176・181は土器胎土の蛍光X線分析を実施しており、和泉陶邑窯すえむらからの搬入品との結果を得ている。

③土製品 (185～212) 185～206は土玉。球形 (185～187)、円筒形 (188～204)、樽形 (205・206) がある。孔径0.6～0.7cmを測るものが多い。207～209は中実の棒状支脚。209の側面には補修と思われる粘土の継ぎ足しがある。210は鳥形。両眼を細く鋭い楕円形の刺突で表現する。中実で、両羽根と下腹部を欠損する。211・212は置き竈。掛口はくの字状で、内外面とも刷毛目調整する。大型の実用品で内面に煤が付着しており、実際に使用されたことがわかる。

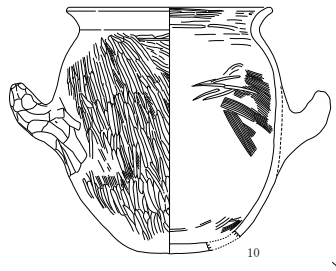
④石製品 (213～216) 管玉 (213)、白玉 (214)、勾玉 (215)、有孔円板 (216) がある。213・214は蛇紋岩製、215・216は滑石製で、いずれも模造品と考えられる。



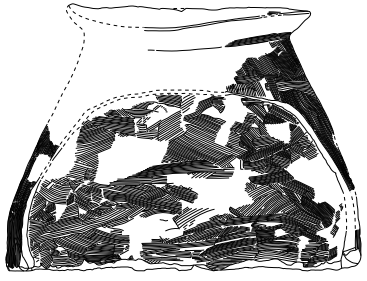
第21図 中谷内遺跡出土遺物5 (210～212 1/6、213～216 1/2)



第 22 图 中谷内遺跡遺構平面图 (1/300)

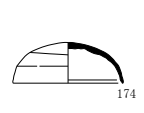
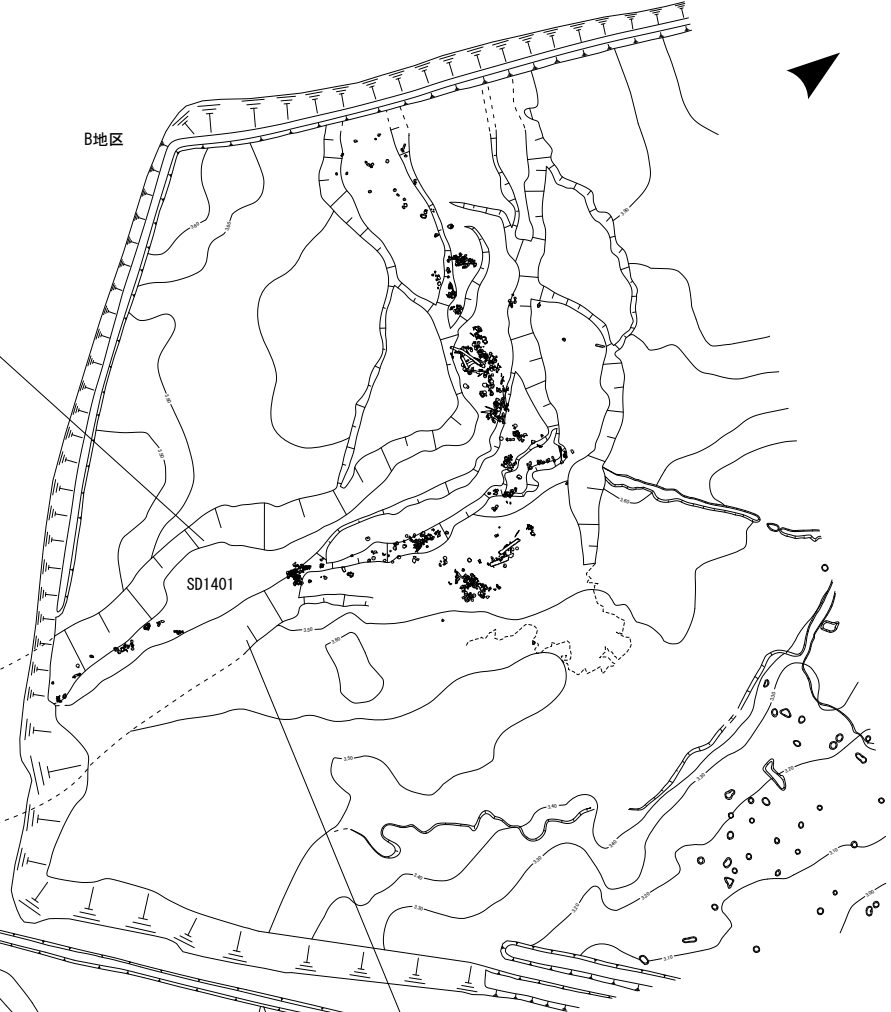


10



212

B地区



174

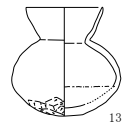
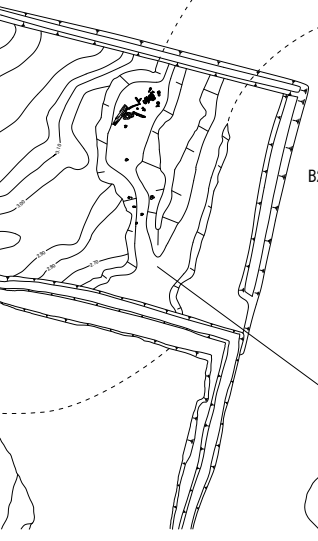


181



182

B2地区



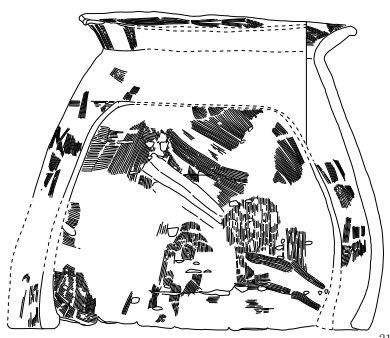
13



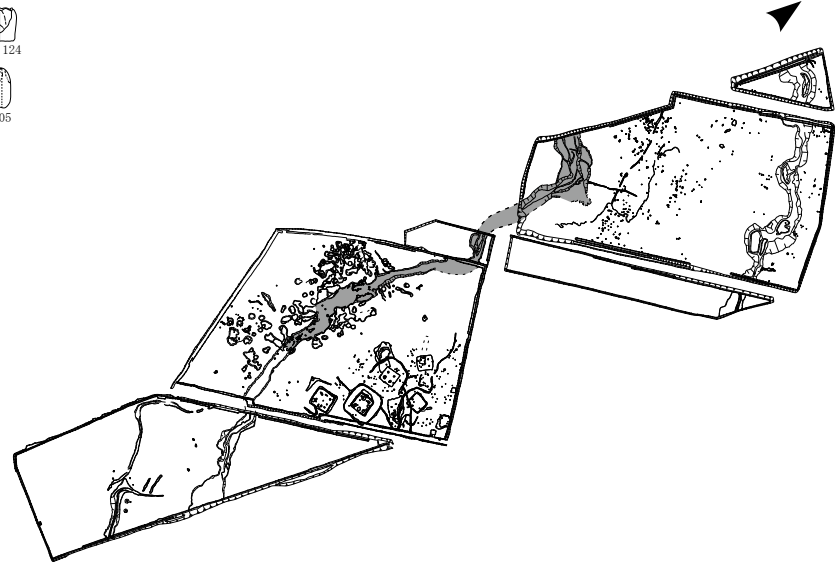
124



205



211



0 1:300 15m

0 1:10(遺物) 40cm

## 8 <sup>かみくづるなかや</sup>上久津呂中屋遺跡出土品（富山県氷見市上久津呂）

—古墳時代後期：須恵器 1 点（角杯 1 点）—

### （1）遺跡と出土品の概要

遺跡は宝達山から延びる氷見南部丘陵の斜面上から裾の平野部にかけて位置する。平成 16（2004）年の能越自動車道建設に伴う発掘調査において、丘陵尾根直下の落ち込みから須恵器角杯が出土した。

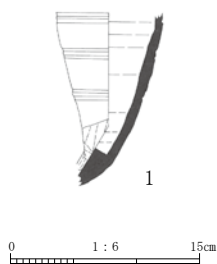
出土品の角杯は、県内で出土した初めての事例として多くの注目を集めた。角杯とは西アジアや北アジアの遊牧民が使用した牛の角で作った杯に起源をもつもので、何らかの飲食儀礼とともに朝鮮半島を經由して日本に伝播したと考えられている。日本における角杯の出土例は、九州北部から山陰、山陽、東海、北陸にかけてみられるが、現状では全て合わせても 30 例に満たない希少なものである。当時、朝鮮半島の影響を受けた最先端の文化や儀礼が富山にもあり、角杯のような特殊品を須恵器工人に指示して特別に製作させることが可能な地位の高い人物が当地に存在したことが想像される。出土品は、古墳時代の風習や儀礼を含めた文化史研究が深化する契機となった重要な資料として位置づけられる。

### （2）出土品各説

須恵器角杯（1） 口縁部と尾部が欠損する。体部には 2 条 1 組の沈線が 3 箇所巡る。外面上半は回転ナデ調整で、先端部は篋削りをして仕上げる。胎土に海綿状骨針を含み、器表面に軽い焼き膨れがみられることから、遠隔地からの搬入品ではなく、<sup>はくい</sup>海成粘土を使用した羽咋窯の製品と考えられる。



写真 16 上久津呂中屋遺跡出土角杯



第 24 図 上久津呂中屋遺跡出土遺物（1/6）



第 23 図 上久津呂中屋遺跡位置図



写真 17 上久津呂中屋遺跡全景（南から）

参考文献

- 池野正男 2012 「越中の古墳時代土器様相」『大境』第31号 富山考古学会  
 大平 茂 1989 「子持勾玉年代考」『古文化談叢』第21集 九州古文化研究会  
 岡田精司 1992 「8 神と神まつり」『古墳時代の研究』第12巻  
 黒崎 直 1991 「2 水稲農耕 4 農具」『古墳時代の研究』第4巻  
 白石太一郎 1985 「神まつりと古墳の祭祀」『国立歴史民俗博物館研究報告』第7集 国立歴史民俗博物館  
 田嶋明人 1996 「北陸地方の古墳時代の土器」「北陸の3世紀中葉～4世紀初頭の土器（第1様式）」「北陸の4世紀の土器（第2様式）」「北陸の5世紀の土器（第3様式）」「北陸の6世紀～7世紀初頭の土器（第4様式）」『日本土器辞典』雄山閣出版  
 都出比呂志編 1989 「古墳時代の王と民衆」古代史復元6 講談社  
 寺井 誠 2019 「渡来文化の故地についての基礎的研究－新羅・加耶の要素を中心として－」公益財団法人大阪市博物館協会 大阪歴史博物館

第2表 中山中遺跡出土品一覧

番号	新遺構番号	旧遺構番号	出土地点	種類	器種	法量 (cm)			詳細時期	備考	報告番号
						口径	器高	底径			
1	SI102	SI102	No.33 X60Y36	土師器	甕	16.0	23.7	2.5	前期中葉	内外面スス	24
2	SI102-SD104	SD104	No.3 No.7 X57Y38	土師器	甕	15.3	(24.4)		前期中葉	外面スス	72
3	SI102	SI102	X59Y37 5層アゼ X59Y38 14層アゼ X59Y38 T3 II層	土師器	甕	15.2	27.5		前期中葉	内外面スス	25
4	SI102-SD104	SD104	No.11	土師器	小型丸底壺	6.6	7.5		前期中葉		87
5	SI102	SI102	No.5	土師器	鉢	10.4	7.8		前期中葉	内面スス、外面炭化物	26
6	SI102	SI102	T5	土師器	鉢	8.2	(7.1)		前期中葉		27
7	SI102-SD104	SD104	No.14	土師器	鉢	9.8	9.1		前期中葉		75
8	SI102-SD104	SD104	No.4 No.6	土師器	鉢	10.4	6.9		前期中葉		76
9	SI102	SI102	抔I I～II層	土師器	鉢	9.7	6.0	4.4	前期中葉		62
10	SI102	SI102	No.8	土師器	鉢	10.8	6.5	3.8	前期中葉		63
11	SI102	SI102	No.12	土師器	蓋	14.4	5.1	つまみ径2.9	前期中葉	外面赤彩 (2.5YR4/6 赤褐色)	28
12	SI102	SI102	No.21	土師器	蓋	5.2	3.9	つまみ径1.8	前期中葉		29
13	SI102-SD104	SD104	X57Y39	土師器	蓋	2.3	2.9	つまみ径1.4	前期中葉	全面赤彩 (10R3/6 暗赤色)	88
14	SI102	SI102	No.18 X58Y38	土師器	高杯	21.8	13.7	14.3	前期中葉	穿孔3箇所	49
15	SI102-SD104	SD104	No.6 X60Y36 No.7	土師器	高杯	18.9	12.1	12.3	前期中葉	穿孔4箇所	51
16	SI102	SI102	No.16 X59Y37	土師器	高杯	12.0	11.8	17.9	前期中葉	外全面・脚部内面赤彩 (2.5YR6/8 橙色) 穿孔4箇所	56
17	SI102	SI102	No.6	土師器	小型器台	9.3	8.8	12.3	前期中葉	穿孔4箇所	38
18	SI102	SI102	No.7 X60Y36	土師器	小型器台	9.2	9.6	13.1	前期中葉	外全面・口縁内面・脚部内面下半赤彩 (2.5YR4/6 赤褐色) 穿孔4箇所	39
19	SI102	SI102	No.14 X60Y37	土師器	小型器台	10.8	9.0	13.5	前期中葉	外面赤彩 (2.5YR4/6 赤褐色) 穿孔3箇所	41
20	SI102	SI102	No.17 No.18 X59Y38	土師器	小型器台	8.1	8.0	13.7	前期中葉	穿孔3箇所	42
21	SI102-SD104	SD104	No.5	土師器	小型器台	9.8	9.1	12.2	前期中葉	外全面・口縁内面赤彩 (2.5YR4/8 赤褐色) 穿孔3箇所	79
22	SI102	SI102	X60Y38 5層	土師器	ミニチュア鉢	5.7	3.6	3.3	前期中葉		65

第3表 五社遺跡出土品一覧

番号	新遺構番号	旧遺構番号	出土地点	種類	器種	法量 (cm)			詳細時期	備考	報告番号
						口径	器高	底径			
1	SI546	A-SI546	No.10	土師器	甕	18.2			中期(5C中～後半)	内外面スス	1
2	SI546	A-SI546	No.9	土師器	甕	20.8			中期(5C中～後半)	内外面スス	2
3	SI547	A-SI547	No.2	土師器	甕	16.0	25.2		中期(5C中～後半)	内外面スス	21
4	SI547	A-SI547	No.1	土師器	甕	15.9	22.9		中期(5C中～後半)	内外面スス	22
5	SI644	A-SI644	X250Y122	土師器	甕	14.0	24.4		中期(5C中～後半)	内外面スス	38
6	SI546	A-SI546	No.8 No.11	土師器	壺	8.4	11.0		中期(5C中～後半)		6
7	SI546	A-SI546	No.6	土師器	高杯			12.0	中期(5C中～後半)	二次被熱、フイゴ羽口に転用か	16
8	SI546	A-SI546	No.2	土師器	高杯	19.6	16.7	12.0	中期(5C中～後半)		7
9	SI546	A-SI546	No.4 No.8 炭ブロック4	土師器	高杯	18.0	14.6	12.4	中期(5C中～後半)	内外面スス	8

第4表 南太閤山I遺跡出土品一覧1

番号	新遺構番号	旧遺構番号	出土地点	種類	器種	法量 (cm)			詳細時期	備考	報告番号
						口径	器高	底径			
1	SD01	A-旧河道	X7Y12 2層一括	土師器	甕	17.4	28.8	4.8	中期(5世紀)		1983年概要第32図7、写真図版23-6
2	SD01	A-旧河道	X7Y12 2層	土師器	甕	16.2	25.5		中期(5世紀)	内外面スス	1983年概要第34図1、写真図版23-4
3	SD01	A-旧河道	X6Y12 2層 X7Y12 2層	土師器	壺	12.7	26.5	6.9	中期(5世紀)	内外面スス	1983年概要第34図4、写真図版24-2
4	SD01	A-旧河道	X7Y12 2層	土師器	甕	15.0	18.5	5.3	中期(5世紀)		1983年概要第33図7、写真図版22-7
5	SD01	A-旧河道	X5Y15 2層	土師器	甕	9.6	11.4		中期(5世紀)	外面スス	1983年概要第33図2、写真図版22-5
6	SD01	A-SD02	X1Y11 3層 No.1～5	土師器	壺	14.2	(28.4)		中期(5世紀)	外面スス	1985年概要第8図1、写真図版8-1
7	SD01	A-旧河道	X7Y13 2層下部	土師器	壺	14.6	35.0	5.9	中期(5世紀)	内外面スス	1983年概要第32図2、写真図版21-11
8	SD01	A-SD01	X1Y8 2層	土師器	甕	23.4	39.5	6.7	中期(5世紀)	内外面スス	1985年概要第8図3、写真図版7-3
9	SD01	A	X7Y7 2層	土師器	壺	14.3	22.1	5.9	中期(5世紀)		1983年概要第31図23、写真図版22-1
10	SD01	A-旧河道	X5Y15 2層下部	土師器	壺	18.1	29.2	6.0	中期(5世紀)	外面スス	1983年概要第32図1、写真図版22-2
11	SD01	A-旧河道	X5Y13 2層下部 X7Y12 2層下部 X8Y14 2層下部	土師器	壺		(28.0)	5.8	中期(5世紀)	外面スス	1983年概要第31図24、写真図版22-3
12	SD01	A-旧河道	X6Y19 2層下部 X7Y14 2層下部	土師器	壺	15.7	27.7	4.6	中期(5世紀)	外面スス	1983年概要第32図3、写真図版21-13
13	SD01	A-旧河道		土師器	小型丸底壺	8.5	9.1		中期(5世紀)		1983年概要第31図3、写真図版21-3

第4表 南太閤山 I 遺跡出土品一覽 2

番号	新遺構番号	旧遺構番号	出土地点	種類	器種	法量 (cm)			詳細時期	備考	報告番号
						口径	器高	底径			
14	SD01	A-旧河道	X6Y16 2層下部	土師器	小型丸底壺		(7.6)		中期 (5世紀)		1983年概要第31図4、写真図版21-2
15	SD01	A	X7Y9 2層	土師器	小型丸底壺	8.7	10.7		中期 (5世紀)		1983年概要第31図8、写真図版21-8
16	SD01	A-旧河道	X6Y16 2層下部	土師器	小型丸底壺		(7.7)		中期 (5世紀)	外面赤彩 (2.5YR5/6 明赤褐色) 外面下半スス	1983年概要第31図9、写真図版21-4
17	SD01	A-SD01	X1Y11 3層	土師器	小型丸底壺	9.0	9.6		中期 (5世紀)		1985年概要第8図5、写真図版8-5
18	SD01	A	X6Y9 2層 X7Y8 2層	土師器	小型丸底壺		(8.3)		中期 (5世紀)	胴部に焼成後穿孔	1983年概要第31図10、写真図版21-5
19	SD01	A-旧河道	X6Y16 2層下部	土師器	小型丸底壺		(9.6)		中期 (5世紀)		1983年概要第31図12、写真図版21-6
20	SD01	A-旧河道	X5Y18 2層下部	土師器	小型丸底壺		(12.5)		中期 (5世紀)	外面赤彩 (2.5YR4/4 にぶい赤褐色) 外面下半スス	1983年概要第31図13、写真図版21-7
21	SD01	A-旧河道	X7Y13 2層下部 X7Y15 2層	土師器	小型丸底壺	11.6	14.7		中期 (5世紀)		1983年概要第31図14、写真図版21-10
22	SD01	A-旧河道	X7Y13 2層下部	土師器	小型丸底壺	12.4	17.3		中期 (5世紀)	外面赤彩 (2.5YR4/6 赤褐色) 外面スス	1983年概要第31図15、写真図版21-9
23	SD01	A-旧河道	X8Y13 2層	土師器	壺	12.4	21.2		中期 (5世紀)	外面赤彩 (2.5YR5/8 明赤褐色)	1983年概要第31図16、写真図版20-5
24	SD01	A-旧河道	X8Y13 2層	土師器	高杯	18.9	13.9	12.2	中期 (5世紀)	内外面赤彩 (2.5YR5/6 明赤褐色)	1983年概要第36図1、写真図版24-10
25	SD01	A-SD01	X4Y5 3層	土師器	鉢	10.9	7.2		中期 (5世紀)		1985年概要第9図48、写真図版9-48
26	SD01	A-旧河道	X5Y15 2層下部	土師器	鉢	14.7	(7.9)		中期 (5世紀)		1983年概要第36図31、写真図版24-4
27	SD01	A-旧河道	X7Y13 2層下部	土師器	鉢	15.9	6.6		中期 (5世紀)		1983年概要第36図32、写真図版24-5
28	SD01	A-旧河道	X5Y17 2層下部	土師器	椀	11.9	4.6		中期 (5世紀)		1983年概要第36図33、写真図版25-9
29	SD01	A-旧河道	X7Y15 2層下部	土師器	椀	13.5	4.8		中期 (5世紀)		1983年概要第36図34、写真図版25-11
30	SD01	A-SD04	X1Y19 溝 No.21	土師器	椀	12.2	6.0		中期 (5世紀)		1985年概要第9図54、写真図版9-54
31	SD01	A-旧河道	X5Y17 2層	土師器	手捏土器	3.7	3.8	2.0	中期 (5世紀)		1983年概要第37図37、写真図版26-8
32	SD01	A-SD01	X1Y9 3層上部 (3a層)	土師器	手捏土器	5.0	3.4	2.7	中期 (5世紀)		1985年概要第8図13、写真図版11
33	SD01	A-SD03	X3Y17 No.2 溝 A	土師器	手捏土器	4.0	2.5	2.9	中期 (5世紀)		1985年概要第8図14
34	SD01	A-旧河道	X6Y16 2層	須恵器	広口壺	12.0	13.0		中期 (5世紀)		1983年概要第37図1、写真図版25-11
35	SD01	A-SD04	X4Y18 3b層 板No.18	木製品	刀形	長さ(21.9)	幅2.5	厚さ0.8	中期 (5世紀)	平棟	1985年概要第19図2、写真図版17-2
36	SD01	A-SD04	X1Y19 溝 3b層 木No.6	木製品	刀形	長さ(25.5)	幅3.8	厚さ1.1	中期 (5世紀)	環頭太刀か頭椎太刀、平棟	1985年概要第19図3、写真図版17-3
37	SD01	A-SD04	X1Y18	石製品	子持勾玉	長さ7.1	幅(3.5)	厚さ(2.5)	中期 (5世紀)	重さ52.96g、滑石	1985年概要第13図101、写真図版10-101
38	SD01	A-SD01	X1Y7 3層 溝	石製品	有孔円板	長さ3.1	幅3.0	厚さ0.4	中期 (5世紀)	重さ6.93g、滑石	1985年概要第13図105、写真図版10-105
39	SD01	A-SD01	X1Y7 3層上部	石製品	臼玉	長さ0.4	幅0.4	厚さ0.2	中期 (5世紀)	重さ0.04g、滑石	1985年概要第13図102、写真図版10
40	SD01	A-SD01	X1Y7 3層上部	石製品	臼玉	長さ0.5	幅0.5	厚さ0.2	中期 (5世紀)	重さ0.08g、滑石	1985年概要第13図103、写真図版10
41	SD01	A-SD01	X1Y7 3層 上面	ガラス製品	小玉	長さ0.5	幅0.4	厚さ0.25	中期 (5世紀)	重さ0.05g、緑色	1985年概要第13図104、写真図版10

第5表 若宮 B 遺跡出土品一覽

番号	新遺構番号	旧遺構番号	出土地点	種類	器種	法量 (cm)			詳細時期	備考	報告番号
						長さ	幅	厚さ			
1	SD042	SD042	土器集中ピット (SN02)	石製品	子持勾玉	7.7	4.5	2.3	中期 (5世紀後葉)	重さ70.92g、滑石	11

第6表 下老子笹川遺跡出土品一覽

番号	新遺構番号	旧遺構番号	出土地点	種類	器種	法量 (cm)			詳細時期	備考	報告番号
						長さ	幅	厚さ			
1	SD1101	G1-SD101	X203Y273 下層No.3	木製品	鍬・鋤	(14.4)	13.1	1.7	後期	台、樹葉アサダ	701
				金属製品		14.25	17.95	0.90	後期	重さ141.12g、鉄製刃先	

第7表 中谷内遺跡出土品一覽 1

番号	新遺構番号	旧遺構番号	出土地点	種類	器種	法量 (cm)			詳細時期	備考	報告番号
						口径	器高	底径			
1	SD1202 SD1401	B-SD02 B-SD201	X130Y45 X133Y45 X132Y46 X136Y46・47 X136Y46・47 No.199 X137Y41 X137Y44 X137Y45 X138Y41 X138Y42 X138Y43 X138Y43 No.303 X138Y44	土師器	甕	14.9	15.7		後期	外面スス	175
2	SD1401	B-SD201	X138Y41 X138Y43 No.339	土師器	甕	18.4	32.9		後期	外面スス	179
3	SD1201 SD1401	B2-SD94 C2-SD426-b	X117Y47 No.40 X118Y47 X114Y53 下層	土師器	甕	13.5	20.0		後期		213
4	SD1401	B-SD201	X137Y37 X138Y39 X138Y39 No.278 X138Y40	土師器	甕	15.0	25.3		後期	外面スス	215
5	SD1401	B-SD201	X137Y41 X137Y43 X138Y41 X138Y42 X138Y43	土師器	甕	17.8	27.6		後期	口縁内面・外面胴下半・底部内面スス	217
6	SD1401	C2-SD426	No.155 No.156 No.160 No.163 X75Y62 X78Y60 X81Y56 X81Y56 下層 X81Y58 X82Y55 X83Y55	土師器	甕	17.4	29.4		後期	下半砂粒多	219
7	SD1401	C2-SD426	No.35	土師器	甕	16.6	26.1		後期	胴部内外面スス 底部内面炭化植物遺体付着	220
8	SD1401	B-SD201	X139Y44 No.370	土師器	甕	14.1	16.5		後期	外面スス	224
9	SD1401	C2-SD426	X93Y50 下層	土師器	甕	10.8	18.6	7.5	後期	外面下半スス	243
10	SD1202 SD1401	B-SD02 B-SD201	X134Y44 X134Y45 X133Y46 X136Y39 X136Y46・47 X137Y41 X137Y45 X138Y39 X138Y40 X138Y41 X139Y40 No.281 X139Y44 X139Y45 No.387 X139Y45 No.389 X140Y43	土師器	把手付甕	25.9	31.9		後期	6C末~7Cに類あり	244
11	SD1401	C3-SD04	X67Y70 No.108	土師器	小型甕	11.5	10.5	6.6	後期		257



第7表 中谷内遺跡出土品一覧2

番号	新遺構番号	旧遺構番号	出土地点	種類	器種	法量 (cm)			詳細時期	備考	報告番号
						口径	器高	底径			
12	SD1401	C3-SD04	X63Y73 No. 136	土師器	小型甕	11.5	11.9		後期	外面胴～底部スス	258
13	SD1401	B2-SD426-b	No. 15	土師器	壺	9.8	14.1		後期		307
14	SD1401	C2-SD426	No. 29	土師器	壺	8.5	18.1		後期		311
15	SD1401	C2-SD426	No. 86	土師器	壺	8.3	15.1		後期		312
16	SD1401	C2-SD426	No. 67	土師器	壺	8.7	15.9		後期		313
17	SD1401	C2-SD426	No. 19	土師器	壺	10.3	17.9		後期		314
18	SD1401	C3-SD04	X67Y71 No. 111	土師器	壺	11.2	12.2		後期		315
19	SD1401	B-SD201	X136Y46・47 No. 186	土師器	壺	10.1	17.3		後期		318
20	SD1401	B-SD201	X136・137Y46 No. 207	土師器	壺	11.0	10.7		後期		332
21	SD1401	B-SD201	X139Y45 No. 377	土師器	壺	11.2	10.8		後期		334
22	SD1401	B-SD201	X138Y43 No. 319	土師器	壺	11.8	9.5	3.6	後期		335
23	SD1401	C3-SD04	X72Y66 No. 52	土師器	壺	11.4	10.1		後期		338
24	SD1401	B-SD201	X137Y41 X138Y41 X138Y43 No. 318 X138Y43 No. 341	土師器	壺	12.5	10.4		後期		348
25	SD1401	B-SD201	X138Y44 No. 354	土師器	壺	10.9	9.8		後期		349
26	SD1401	C2-SD426	No. 104	土師器	甗	8.3	9.7		後期		362
27	SD1401	C3-SD04	X67Y71 No. 100	土師器	甗	9.2	10.7		後期		364
28	SD1401	B-SD201	X136Y42 X136Y46・47 X136Y46・47 No. 179 X137Y41 X137Y44 X137Y45 X138Y41 X138Y42 X138Y43 X138Y44 X139Y43	土師器	甗	19.8	23.5	8.7	後期		365
29	SD1401	B-SD201	X137Y41 X138Y43 No. 316	土師器	椀	14.0	5.0		後期	外底面へラ記号「×」	376
30	SD1401	B-SD201	X138Y43 No. 325	土師器	椀	14.6	5.8		後期		378
31	SD1401	C2-SD426	No. 79	土師器	椀	14.0	5.1		後期		382
32	SD1401	C2-SD426	No. 172	土師器	椀	13.6	5.0		後期		383
33	SD1401	C3-SD04	X72Y66 No. 54	土師器	椀	13.9	5.3		後期		388
34	SD1401	B-SD201	X138Y40 X139Y40 No. 293	土師器	椀	12.2	4.7		後期		392
35	SD1401	C3-SD04	X67Y72 No. 114	土師器	椀	13.5	6.4		後期		397
36	SD1401	C3-SD04	X63Y73 No. 137	土師器	椀	13.8	6.2		後期		400
37	SD1401	B-SD201	X137Y41・42 No. 93	土師器	椀	14.7	5.6		後期		413
38	SD1401	C2-SD426	No. 37	土師器	椀	12.0	4.3		後期		414
39	SD1401	B-SD201	X138Y43 No. 322	土師器	椀	14.8	6.4		後期		418
40	SD1401	B-SD201	X136Y46・47 No. 175	土師器	椀	14.4	5.1		後期	内黒	420
41	SD1401	B-SD201	X138Y43 No. 347	土師器	椀	12.8	4.3		後期	内黒	421
42	SD1401	B-SD201	X137Y41・42 No. 69 X139Y45 No. 384	土師器	椀	12.9	5.2		後期	内黒	422
43	SD1401	B-SD201	X137Y41・42 No. 106	土師器	椀	12.3	5.6		後期	内黒	423
44	SD1401	B-SD201	X139Y41 No. 282	土師器	椀	13.0	5.2		後期		431
45	SD1401	C2-SD426	No. 173	土師器	椀	13.9	6.1		後期		436
46	SD1401	B-SD201	X137Y41・42 X139Y40 No. 66	土師器	椀	13.7	5.3		後期		448
47	SD1401	B-SD201	X138Y40 X138Y43 No. 320	土師器	椀	13.2	5.1		後期		449
48	SD1401	C2-SD426	No. 113	土師器	椀	13.4	4.9		後期	外底面へラ記号「+」	450
49	SD1401	B-SD201	X137Y41 X138Y42 X139Y40 No. 285	土師器	椀	14.2	5.5		後期		454
50	SD1401	C2-SD426	No. 209	土師器	椀	13.0	5.1		後期		456
51	SD1401	C2-SD426	No. 74	土師器	椀	14.0	4.9		後期		457
52	SD1401	B-SD201	X138Y43 No. 318	土師器	椀	13.6	5.2		後期		463
53	SD1401	C2-SD426	No. 145	土師器	椀	14.2	5.5		後期		464
54	SD1401	B-SD201	X134Y45 X137Y41・42 No. 102 X139Y43 X139Y45 No. 381	土師器	椀	12.6	5.2		後期		470
55	SD1401	B-SD201	X136・137Y46 No. 221	土師器	椀	13.6	6.0		後期		472
56	SD1401	C2-SD426	No. 152	土師器	椀	12.5	6.3		後期		478
57	SD1401	B-SD201	X137Y43 X138Y44 No. 269	土師器	椀	12.6	5.9		後期		479
58	SD1401	C2-SD426	No. 103	土師器	椀	12.2	5.6		後期		481
59	SD1401	C2-SD426	No. 31	土師器	椀	11.0	5.7		後期		482
60	SD1202 SD1401	B-SD02 B-SD201	X130Y48 X136Y47 X137Y39 X138Y47	土師器	椀	13.3	4.7		後期	内外面赤彩 (5YR6/6 橙色) 外底面へラ記号	483
61	SD1401	C3-SD04	X63Y73 No. 138	土師器	椀	14.4	5.4		後期	内黒	488
62	SD1202 SD1401	B-SD02 B-SD201	X134Y44 X137Y46 No. 394	土師器	椀	12.5	5.1		後期		496
63	SD1401	C2-SD426	X95Y50	土師器	椀	14.5	5.4		後期		500
64	SD1401	C2-SD426	No. 36 X97Y51 下層	土師器	椀	13.1	5.4		後期	外底面へラ記号「×」	501
65	SD1401	B-SD201	X138Y43 No. 326	土師器	椀	14.2	5.6		後期		503
66	SD1401	B-SD201	X138Y43 No. 345	土師器	椀	13.9	5.7		後期		504
67	SD1401	B-SD201	X138Y43	土師器	椀	15.5	6.4		後期		506
68	SD1201 SD1401	B-SD01 B-SD201	X140Y42 X134Y45 X136Y39 X137Y38 X137Y39 X138Y39	土師器	椀	13.5	5.1		後期	内外面赤彩 (2.5YR6/8 橙色)	508
69	SD1401	B-SD201	X137Y41 X138Y43 No. 328 X139Y41	土師器	椀	14.3	6.5		後期		511
70	SD1401	B-SD201	X138Y43	土師器	椀	13.4	5.8		後期		514
71	SD1401	B-SD201	X138Y44 No. 360	土師器	椀	12.7	6.0		後期		517
72	SD1401	B-SD201	X138Y40 X138Y43 No. 343 X139Y41	土師器	椀	14.2	5.5		後期		527
73	SD1401	B-SD201	X138Y43 No. 309	土師器	椀	14.0	5.9		後期		529
74	SD1401	B-SD201	X137Y45 No. 397	土師器	椀	14.5	4.9		後期		530
75	SD1401	B-SD201	X139Y40 No. 280	土師器	椀	15.2	5.2		後期	内外面赤彩 (2.5YR6/6 橙色)	531
76	SD1401	C2-SD426	No. 216	土師器	椀	12.5	5.5		後期		532
77	SD1401	C2-SD426	No. 78	土師器	椀	16.2	6.2		後期		533
78	SD1401	C3-SD04	X70Y66 No. 140	土師器	椀	12.8	5.8		後期		538
79	SD1401	B-SD201	X137Y37 X137Y46 No. 394	土師器	椀	15.8	5.4		後期	内黒	539
80	SD1401	B-SD201	X137Y41 X138Y43	土師器	椀	14.6	5.0		後期	内黒	540
81	SD1401	B-SD201	X138Y40 X139Y41	土師器	椀	15.8	5.3		後期	内黒	541
82	SD1401	C2-SD426	No. 186	土師器	椀	14.8	7.9	8.2	後期		556
83	SD1401	C2-SD426	No. 91	土師器	椀	10.5	7.9	5.6	後期		557
84	SD1401	C2-SD426	No. 54	土師器	鉢	19.2	12.9	7.0	後期		559
85	SD1202 SD1401	B-SD02 B-SD201	X136Y47 X137Y41・42	土師器	鉢	17.8			後期	把手付	564
86	SD1401	B-SD201	X137Y37 X137Y38 X138Y38 No. 271 X138Y43	土師器	高杯	22.0	13.1	13.2	後期		577

第7表 中谷内遺跡出土品一覽3

番号	新遺構番号	旧遺構番号	出土地点	種類	器種	法量 (cm)			詳細時期	備考	報告番号
						口径	器高	底径			
87	SD 1401	B-SD201	X137Y37 X137Y39 X138Y44 No. 361	土師器	高杯	16.9	10.5	11.0	後期		614
88	SD 1401	B-SD201	X138Y43 No. 314	土師器	高杯	17.1	10.8	11.2	後期		615
89	SD 1401	B-SD201	X138Y42 X138Y42 No. 352	土師器	高杯	18.0	12.6	10.7	後期		617
90	SD 1401	C3-SD04	X70Y66 No. 74 X72Y67 下層	土師器	高杯	14.4	10.5	8.4	後期		622
91	SD 1401	C3-SD04	X69Y67 No. 14	土師器	高杯	13.9	10.3	7.6	後期		623
92	SD 1401	C3-SD04	X67Y70 No. 106	土師器	高杯	14.8	8.1	8.4	後期		629
93	SD 1401	B-SD201	X137Y37 X138Y38 No. 262 X138Y39 X138Y42 X139Y41	土師器	高杯	16.2	11.2	8.5	後期		630
94	SD 1201 SD 1401	B-SD01 B-SD201	X140Y42 X137Y40 X138Y39 X138Y42	土師器	高杯	16.8	11.1	9.4	後期		631
95	SD 1401	C2-SD426	X88Y53 下層 X90Y53	土師器	高杯	13.8	9.3	9.0	後期		641
96	SD 1201 SD 1401	B-SD01 B-SD201	X140Y42 X132Y46 X138Y41 X138Y43 No. 323	土師器	高杯	13.1	10.2	9.0	後期		644
97	SD 1401	C2-SD426	No. 124	土師器	高杯	15.0	9.7	9.8	後期		667
98	SD 1401	B-SD201	X136Y46・47 No. 201	土師器	高杯	17.0	10.3	11.4	後期		669
99	SD 1401	B-SD201	X139Y41 No. 286	土師器	高杯	15.2	11.0	7.5	後期	内黒	674
100	SD 1401	B-SD201	X136Y46 X137Y38 X138Y43 No. 306	土師器	高杯	15.2	11.9	11.2	後期	内黒	675
101	SD 1401	B-SD201	X137Y38 X137Y45 No. 396 X138Y40	土師器	高杯	16.0	10.6	8.7	後期		676
102	SD 1401	B-SD201	X137Y41・42 No. 149	土師器	高杯	14.2	7.9	6.5	後期		678
103	SD 1401	C2-SD426	No. 148	土師器	高杯	16.6	11.7	9.7	後期		680
104	SD 1401	C3-SD04	X66Y74 No. 98 X67Y71 X72Y71 上層 X73Y65 下層	土師器	台付壺	9.4	13.7	11.8	後期		681
105	SD 1401	B-SD201	X136Y45 No. 399	土師器	ミニチュア壺	6.1	7.4		後期		763
106	SD 1401	C2-SD426	No. 117	土師器	ミニチュア壺	5.6	8.3	5.0	後期		768
107	SD 1401	C2-SD426		土師器	ミニチュア壺	3.8	3.9		後期		772
108	SD 1401	C2-SD426	No. 126	土師器	ミニチュア鉢	8.0	6.0	4.0	後期		773
109	SD 1401	C2-SD426	X94Y51 下層	土師器	ミニチュア甌	3.4	4.2	3.2	後期		774
110	SD 1401	C3-SD04	X73Y65 No. 36	土師器	ミニチュア椀	9.0	4.7	5.0	後期		775
111	SD 1401	C2-SD426	X85Y55	土師器	ミニチュア椀	6.5	4.1		後期		778
112	SD 1401	C2-SD426	No. 127	土師器	ミニチュア椀	7.0	5.2	3.0	後期		780
113	SD 1401	C3-SD04		土師器	ミニチュア椀	6.8	4.8	4.0	後期		781
114	SD 1401	C3-SD04	X69Y69 No. 18	土師器	ミニチュア椀	8.8	4.6	4.8	後期		782
115	SD 1401	C2-SD426	X88Y53 下層	土師器	ミニチュア椀	8.8	6.2		後期		784
116	SD 1401	C2-SD426	X97Y49	土師器	ミニチュア鉢	8.8	5.7	5.4	後期		785
117	SD 1401	C2-SD426	X85Y54 下層	土師器	手捏土器	3.0	3.6	2.7	後期		786
118	SD 1401	C2-SD426	X95Y49 No. 1	土師器	手捏土器	3.6	4.1	3.1	後期		787
119	SD 1401	B-SD201	X138Y46 No. 393	土師器	手捏土器	3.6	4.4	3.2	後期		788
120	SD 1401	C2-SD426	X93Y50 下層	土師器	手捏土器	3.4	3.8		後期		789
121	SD 1401	B-SD201	X137Y41・42 No. 80	土師器	手捏土器	3.5	4.7	3.2	後期		790
122	SD 1401	B-SD201		土師器	手捏土器	2.8	4.3		後期		791
123	SD 1401	B-SD201	X136Y46・47 No. 171	土師器	手捏土器	3.5	4.5	3.1	後期		792
124	SD 1401	B2- SD426-b	No. 12	土師器	手捏土器	3.8	4.4	4.0	後期		793
125	SD 1401	B-SD201	X133Y46 No. 245	土師器	手捏土器	3.5	4.0	4.9	後期		794
126	SD 1401	C3-SD04	No. 103	土師器	手捏土器	5.0	5.0	4.3	後期		795
127	SD 1401	C2-SD426	No. 4 下層	土師器	手捏土器	4.6	5.6	4.1	後期		796
128	SD 1401	C2-SD426	No. 5 下層	土師器	手捏土器	4.4	5.3	3.8	後期		797
129	SD 1401	C3-SD04	X70Y66 No. 81	土師器	手捏土器	5.3	4.7	4.9	後期		798
130	SD 1401	C2-SD426	X94Y50 下層	土師器	手捏土器	5.4	4.8		後期		799
131	SD 1401	B-SD201	X136Y47	土師器	手捏土器	4.4	5.4	3.4	後期		800
132	SD 1401	B-SD201	X136・137Y46 No. 219	土師器	手捏土器	5.4	2.9	4.0	後期		801
133	SD 1401	B-SD201	X136Y45	土師器	手捏土器	5.0	3.2	3.5	後期		802
134	SD 1401	B-SD201	X133Y46	土師器	手捏土器	4.0	3.5	3.0	後期		803
135	SD 1401	B-SD201	X136Y45	土師器	手捏土器	4.1	3.8	4.1	後期		804
136	SD 1401	B-SD201	X137Y41・42 No. 162	土師器	手捏土器	4.1	3.3	3.4	後期		805
137	SD 1401	B-SD201	X136Y45	土師器	手捏土器	4.4	3.5		後期		806
138	SD 1401	C2-SD426		土師器	手捏土器	4.4	4.2		後期		807
139	SD 1401	C2-SD426	X84Y? 下層	土師器	手捏土器	4.6	2.7		後期		808
140	SD 1401	C2-SD426	X93Y50 下層	土師器	手捏土器	5.0	3.3		後期	内黒	809
141	SD 1401	C2-SD426		土師器	手捏土器	5.1	3.2		後期		810
142	SD 1401	C2-SD426	X97Y50 下層	土師器	手捏土器	3.8	4.1	4.1	後期	底部穿孔	811
143	SD 1401	C2-SD426	No. 6 下層	土師器	手捏土器	4.4	3.0	3.7	後期		812
144	SD 1401	B-SD201	X134Y4?	土師器	手捏土器	5.7	3.1		後期		813
145	SD 1401	C3-SD04	X66Y74	土師器	手捏土器	5.0	3.3	4.2	後期		814
146	SD 1401	B-SD201	X136Y44	土師器	手捏土器	5.2	3.3	4.7	後期		815
147	SD 1401	B-SD201	X138Y41	土師器	手捏土器	4.7	3.5	4.0	後期		816
148	SD 1401	B-SD201	X138Y40	土師器	手捏土器	5.9	3.2	4.0	後期		817
149	SD 1401	C3-SD04	X73Y65 No. 42	土師器	手捏土器	4.5	3.3	4.0	後期		818
150	SD 1401	C2-SD426	X100Y50 下層	土師器	手捏土器	5.1	3.4	4.4	後期	内黒	819
151	SD 1401	B-SD201	X138Y38 No. 268	土師器	手捏土器	5.3	3.7	5.1	後期		820
152	SD 1401	B-SD201	X139Y44 No. 372	土師器	手捏土器	5.4	4.1	3.5	後期		821
153	SD 1401	C3-SD04	X70Y71 下層	土師器	手捏土器	5.5	4.0	4.5	後期		822
154	SD 1401	B-SD201	X138Y43	土師器	手捏土器	4.9	4.4	4.9	後期		823
155	SD 1401	B-SD201	X136Y39	土師器	手捏土器	5.5	4.1		後期		824
156	SD 1401	C2-SD426	X95Y49 No. 1	土師器	手捏土器	6.1	4.5		後期		825
157	SD 1401	B-SD201	X136Y47	土師器	手捏土器	5.0	4.2		後期		826
158	SD 1401	B-SD201	X137Y41・42 No. 67	土師器	手捏土器	5.0	4.4	4.7	後期		827
159	SD 1401	C2-SD426	X91Y49 下層	土師器	手捏土器	5.5	5.1		後期		828
160	SD 1401	B-SD201	X137Y45	土師器	手捏土器	5.7	4.5		後期		829
161	SD 1401	C3-SD04	X74Y65 No. 33	土師器	手捏土器	5.5	4.8	4.1	後期		830
162	SD 1401	B-SD201	X138Y42	土師器	手捏土器	7.3	3.7	6.9	後期		831
163	SD 1401	C2-SD426	X96Y50 下層	土師器	手捏土器	6.8	4.0	5.1	後期		832

第7表 中谷内遺跡出土品一覽4

番号	新遺構番号	旧遺構番号	出土地点	種類	器種	法量 (cm)			詳細時期	備考	報告番号
						口径	器高	底径			
164	SD1401	B-SD201	X136・137Y46 No. 228	土師器	手捏土器	6.0	4.6	4.7	後期		833
165	SD1401	C2-SD426	X93Y50 下層	土師器	手捏土器	6.3	5.2	4.4	後期		834
166	SD1401	B-SD201	X137Y45 No. 398	土師器	手捏土器	7.1	4.5	5.6	後期		835
167	SD1401	C3-SD04	X70Y67 下層	土師器	手捏土器		4.6	3.2	後期		836
168	SD1401	C2-SD426	X100Y50 下層	土師器	手捏土器	9.1	6.0	4.5	後期		837
169	SD1401	C3-SD04	X69Y69 No. 17	土師器	手捏土器	5.9	9.3	5.5	後期		838
170	SD1401	B-SD201	X137Y41・42 No. 130	土師器	手捏土器	6.1	9.3	4.5	後期		839
171	SD1401	C2-SD426 C3-SD04	X84Y55 下層 X73Y65	須恵器	蓋	11.8	4.8		5C末～6C初	TK23～TK47 陶色(蛍光X線分析)	872
172	SD1401	C3-SD04	X69Y70 下層 X69Y71 下層 No. 31	須恵器	蓋	13.0	5.4		5C末～6C初	TK23～TK47 陶色(蛍光X線分析)	873
173	SD1401	C2-SD426	X84Y54 下層 X102Y49 No. 1	須恵器	蓋	11.7	3.9		6C前半	MT15	875
174	SD1201 SD1401	B-SD01 B-SD201	X140Y42 X138Y40 X138Y41 X139Y45 No. 392	須恵器	蓋	14.2	5.2		6C中頃	TK10 内外面部分的に漆付着	879
175	SD1401	C2-SD426	No. 34	須恵器	杯	11.5	5.8		5C末～6C初	TK47	883
176	SD1202 SD1401	B-SD02 B-SD201	X114Y59 X130Y47 X131Y45 X137Y45	須恵器	杯	11.1	5.5		6C前半	TK47 陶色(蛍光X線分析)	884
177	SD1202 SD1401	B-SD02 B-SD201	X113Y59 X133Y46 X134Y45	須恵器	杯	11.9	4.5		6C前半	MT15	886
178	SD1401	B-SD201	X136Y39 X136Y46・47 X137Y45	須恵器	杯	12.6	4.7		6C半～	MT85	889
179	SD1401	C2-SD426	X75Y62 下層 X88Y51 下層 X96Y52 下層	須恵器	臚	11.4			6C初	MT15 孔の有無不明	890
180	SD1401	C3-SD04	No. 16	須恵器	臚				5C後半	TK208	891
181	SD1202 SD1401	B-SD02 B-SD201	X132Y45 X133Y46 X134Y45 X136Y45 X136Y46 X133Y46 No. 245 X136Y46・47	須恵器	臚				5C後半	TK208 陶色(蛍光X線分析)	892
182	SD1401	B-SD201	X138Y43 No. 330	須恵器	臚				5C末	TK23	893
183	SD1401	C2-SD426	No. 77	須恵器	壺	10.3	13.8		5C末～6C初	TK47～MT15 漆継痕 陶色編年にはない器形	894
184	SD2230 SD1401 SD2213	C2-SD113 C2-SD426 C2-SI130	X100Y68 X75Y63 X76Y60 X77Y59 下層 X78・79Y60 X83Y54 下層 X88Y53 下層 X92Y50 下層 X102Y57 X90Y53	須恵器	壺	15.0	21.2		5C末～6C初	蛍光X線分析実施(産地不明) 口縁部形態 TK23～MT23	895
185	SD1401	C2-SD426	X94Y50 下層	土製品	土玉	長 2.8	幅 2.9	孔径 0.6	後期	重さ 23.32 g	916
186	SD1401	C2-SD426	X82Y55	土製品	土玉	長 2.7	幅 2.9	孔径 0.7	後期	重さ 21.03 g	917
187	SD1401	C2-SD426	X96Y51	土製品	土玉	長 2.7	幅 2.9	孔径 0.6	後期	重さ 20.91 g	918
188	SD1401	C3-SD04	X73Y67 下層	土製品	土玉	長 3.3	幅 2.5	孔径 0.6	後期	重さ 20.96 g	919
189	SD1401	C3-SD04	X71Y65 上層	土製品	土玉	長 3.4	幅 2.7	孔径 0.6	後期	重さ 23.76 g	920
190	SD1401	C2-SD426	X100Y50 下層	土製品	土玉	長 3.6	幅 3.0	孔径 0.8	後期	重さ 28.86 g	921
191	SD1401	C2-SD426	X102Y50	土製品	土玉	長 4.0	幅 2.7	孔径 0.7	後期	重さ 32.60 g	922
192	SD1401	C2-SD426	X93Y52 下層	土製品	土玉	長 3.6	幅 3.5	孔径 0.5	後期	重さ 45.92 g	923
193	SD1401	C2-SD426	X93Y50	土製品	土玉	長 3.5	幅 3.7	孔径 0.7	後期	重さ 44.58 g	924
194	SD1401	C2-SD426	X92Y50 下層	土製品	土玉	長 3.8	幅 3.4	孔径 0.8	後期	重さ 42.64 g	925
195	SD1401	C2-SD426	X96Y51 下層	土製品	土玉	長 3.8	幅 3.4	孔径 0.7	後期	重さ 49.93 g	926
196	SD1401	C2-SD426	X93Y53	土製品	土玉	長 3.6	幅 3.4	孔径 0.9	後期	重さ 44.54 g	927
197	SD1401	C2-SD426	X102Y50	土製品	土玉	長 3.8	幅 3.2	孔径 0.6	後期	重さ 47.34 g	928
198	SD1401	C2-SD426	X89Y53 下層	土製品	土玉	長 3.8	幅 3.8	孔径 0.7	後期	重さ 46.98 g	929
199	SD1401	C2-SD426	X87Y55	土製品	土玉	長 3.9	幅 3.6	孔径 0.8	後期	重さ 49.14 g	930
200	SD1401	C2-SD426	X83Y55 下層No. 2	土製品	土玉	長 3.7	幅 3.6	孔径 0.6	後期	重さ 55.67 g	931
201	SD1401	C2-SD426	X90Y50 No. 1	土製品	土玉	長 3.9	幅 3.7	孔径 0.7	後期	重さ 60.38 g	932
202	SD1401	C2-SD426	X91Y49 下層	土製品	土玉	長 4.8	幅 3.1	孔径 0.8	後期	重さ 55.50 g	933
203	SD1401	B-SD201	X138Y43 No. 318	土製品	土玉	長 4.9	幅 3.5	孔径 0.6	後期	重さ 57.08 g	934
204	SD1401	C2-SD426	X96Y50	土製品	土玉	長 4.7	幅 3.8	孔径 0.6	後期	重さ 74.19 g	935
205	SD1401	B2-SD426-b	No. 11	土製品	土玉	長 5.3	幅 3.0	孔径 0.7	後期	重さ 43.45 g	936
206	SD1401	C3-SD04	X65Y73 上層	土製品	土玉	長 5.0	幅 3.0	孔径 0.6	後期	重さ 35.04 g	937
207	SD1401	C2-SD426	No. 144	土製品	支脚	長 14.8	幅 5.5		後期	重さ 587g	939
208	SD1401	C2-SD426	X97Y50 下層	土製品	支脚	長 11.5	幅 5.4		後期	重さ 372g	941
209	SD1401	C2-SD426	X102Y50	土製品	支脚	長 14.5	幅 5.5		後期	重さ 505g	942
210	SD1401	C2-SD426	下層No. 3	土製品	鳥形	長 13.4	高 7.7	幅 5.4	後期	重さ 243.60 g	945
211	SD1401	C2-SD426	X73Y68 下層 X75Y62 下層 X76Y59 下層 X76Y60 X77Y56 下層 X77Y59 X77Y59 下層 X77Y60 下層 X78Y66 X78Y60 下層 X78・79Y60 X81Y57 下層No. 1 X82Y54 下層 X82Y55 X83Y54 下層 X83Y55 下層 X84Y54 下層 X84Y55 X84Y56 下層	土製品	置き竈	長径 37.0～短径 35.5	38.4～41.0	最大幅 48.0	後期	内面下半スス	946
212	SD1401	B-SD201	X136Y44 No. 362 X136Y46・47 X136Y4647 No. 171 X137Y39 X137Y41・42 X137Y41・42 No. 92 X138Y39 X138Y41 X138Y42 X138Y43 No. 333 X139Y42	土製品	置き竈	長径 30.5～短径 28.9	34.6～33.6	最大幅 45.8	後期	内面スス	947
213	SD1401	B-SD201	X134Y45 No. 403 の土器に付着	石製品	管玉	長 1.36	幅 0.44	厚 0.44	後期	重さ 0.15g、蛇紋岩	2239
214	SD1401	B-SD201	X131Y44	石製品	臼玉	長 0.36	幅 0.47	厚 0.47	後期	重さ 0.11g、蛇紋岩	2240
215	SD1401	C2-SD426	X102Y50 下層	石製品	勾玉	長 4.75	幅 3.03	厚 0.56	後期	重さ 11.34g、滑石	2241
216	SD1401	C2-SD426	下層	石製品	有孔円板	長 1.82	幅 1.79	厚 0.4	後期	重さ 1.69g、滑石	2242

第8表 上久津呂中屋遺跡出土品一覽

番号	新遺構番号	旧遺構番号	出土地点	種類	器種	法量 (cm)			詳細時期	備考	報告番号
						口径	器高	底径			
1	SD6001	C-SD01	X53Y75 黒色土下層	須恵器	角杯				後期(6C後～7C前)	羽咋窯	4047

注：法量の( )内は残存長を示す。



富山県出土の重要考古資料 12

## とやまの古墳時代集落遺跡等出土品

中山中遺跡  
五社遺跡  
南太閣山 I 遺跡  
若宮 B 遺跡  
下老子笹川遺跡  
中谷内遺跡  
上久津呂中屋遺跡

発行日 令和2年3月 日

編集・発行 富山県埋蔵文化財センター  
〒930-0115 富山市茶屋町206番3号

印刷 中央印刷株式会社